

市制 75 周年記念

令和 5 年度第 11 回 いずみさの検定

市政・自然・歴史・文化・産業・観光・行政全般・雑学など、泉佐野市に関する内容を出題

試験会場：エブノ泉の森ホール 2 階 大・中・小会議室
(泉佐野市市場東 1 丁目 2-1)

試験日時：令和 5 年 11 月 3 日 (金・祝/文化の日)

試験申込：令和 5 年 10 月 2 日 (月) ~ 10 月 20 日 (金)

受付窓口：泉佐野市 文化財保護課
(泉佐野市元町 4-5 旧朝日湯内)
泉佐野市 まちの活性課
(泉佐野市上町 3 丁目 11-48)

目次及び各級の出題範囲について

※ 3 級の問題は、第 1 章（1 ページから 21 ページ）のテキストから出題します。

1・2 級の問題は、3 級の範囲を含めてテキストの全範囲から出題します（下表参照）。

分 野	出題範囲	
	1・2級	3級
第1章 いずみさの検定 3 級 出題範囲		
～ 泉佐野市についての 100 問 ～ ……………	1	● ●
第 2 章 地域の強みを生かし、賑わいを創り出すまちづくり(活力・賑わい)		
第 1 節 観光 ……………	22	●
第 2 節 国際化 ……………	30	●
第 3 節 産業 ……………	33	●
第 4 節 雇用・労働……………	37	●
第 3 章 ひとを豊かに育むまちづくり(子育て・教育)		
第 1 節 子ども・子育て ……………	37	●
第 2 節 学校教育 ……………	38	●
第 3 節 生涯学習・スポーツ ……………	40	●
第 4 章 市民と協働し、すべてのひとが輝けるまちづくり(自律・協働・多様性)		
第 1 節 地域共助・地域コミュニティ ……………	42	●
第 2 節 人権・多文化共生……………	43	●
第 5 章 すこやかで、ひとがつながり支え合うまちづくり(支え合い・福祉・健康)		
第 1 節 地域福祉 ……………	44	●
第 2 節 高齢者福祉 ……………	45	●
第 3 節 健康・医療 ……………	45	●
第 6 章 安全でひとと環境にやさしいまちづくり(安全・防災・環境)		
第 1 節 消防・防災……………	47	●
第 2 節 環境衛生・環境保全……………	47	●
第 7 章 快適で住みやすいまちづくり(快適・憩い・生活基盤)		
第 1 節 道路・交通……………	47	●
第 2 節 公園・緑地……………	48	●
第 3 節 上下水道 ……………	48	●
第 4 節 住宅 ……………	49	●
第 5 節 市街地整備 ……………	50	●
第 8 章 総合計画の実現に向けて		
第 1 節 挑戦的な自治体経営 ……………	51	●
第 2 節 財政基盤の確立 ……………	52	●
第 3 節 その他 ……………	54	●

第1章 いずみさの検定3級 出題範囲

～ 泉佐野市についての100問 ～

(1～32. 市制)

1. 市歌

市歌は、昭和38年（1963）に、市制施行15周年を記念して定められ、作詞は、本市出身の番匠谷英一さん、作曲は、昭和期の国民的歌手である藤山一郎さんです。

歌詞は1番から4番まであります。

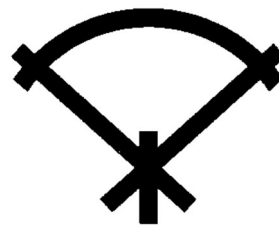
【歌詞1番】

「 泉佐野 繁栄の市 興隆の 日本の息吹 日に月に 産業おこり
たくましく 勤労たたえ たからかに 未来を歌う 繁栄の市 泉佐野 」

2. 市章

市章は、昭和23年（1948）4月1日の市制施行に際して、新生・泉佐野市にふさわしい図柄を広く市民に募り、採用された右図の作品を市章として決めました。

「サノ」の文字が末広型に図案化され、未来への無限の可能性を秘めた市の躍進する姿を簡単、明確なデザインで表現しています。



3. 市の花

昭和51年（1976）5月22日、「ささゆり」が市の花に制定されました。市域の山間部に自生するユリ科の一種で、毎年6月初旬に花を咲かせます。色は清楚な白、又は愛らしい淡紅色で、ほのかな香りが人々に愛されています。

4. 市の木

昭和51年（1976）5月22日、樹齢の長い落葉高木で、葉の扇形が市章に似ていることから、「いちよう」が市の木に制定されました。

秋になると葉は美しい黄色に色づき、種子はギンナンと呼ばれ賞味されています。

5. 市の鳥

平成30年（2018）4月1日、市制施行70周年を記念して、「ルリビタキ」が市の鳥に制定されました。オスは体の上面が美しい瑠璃色、メスは灰褐色の羽毛で覆われています。クチバシの下から腹部・足にかけてはオス・メスともに白く、横腹に黄色の模様が入っています。

6. 人口（令和2年（2020）国勢調査確定値）

国勢調査は、5年ごとに行われる国の主要な統計調査で、人口や世帯の実態を把握するために実施されます。令和2年（2020）10月1日を基準日とした国勢調査での本市の人口は確定値が100,131人でした。これは、住民票に関係なく本市に常住している人口となります。なお、世帯数は43,864世帯でした。

7. 泉佐野市住民登録外国人国籍・地域別人口上位5か国

令和5年（2023）6月末現在、泉佐野市に住民登録している外国人は、54か国・地域の2,465人で、昨年より約500人増加しました。

地域別住民登録者数上位5か国では、1位が中国で703人、2位がベトナムで461人、3位が韓国で345人、4位がネパールで188人、5位がフィリピンで186人となっています。

8. 有権者数

本市の令和5年（2023）3月末現在の人口は約98,700人でしたが、そのうち有権者数は約82,800人で、その内訳は、男性が約39,300人、女性が約43,500人でした。

有権者は、住民基本台帳を基に調査し、毎年3月、6月、9月、12月及び選挙時に選挙人名簿に登録されます。

なお、選挙権年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げる改正公職選挙法が成立し、国政選挙では平成28年（2016）7月の参議院議員通常選挙から、18、19歳も投票できるようになりました。このことにより、本市では約2,300名の有権者が増えました。

9. 高齢化

本市の高齢化率（全人口に対する65歳以上の割合）は、令和4年（2022）3月31日現在で26.5パーセントとなっており、人口の4人に1人が65歳以上となりました。

高齢者の数は年々増加傾向にあり、高齢化率も上昇を続けています。

10. 面積

平成27年（2015）3月に、国土地理院から公表された「平成26年全国都道府県市区町村別面積調」において、計測方法が変更されたことに伴い、市区町村面積に変動が生じました。

これによって、本市の面積は約5,636ヘクタールから約5,651ヘクタールに変更されました。大阪府内43市町村のうち11番目の広さとなっています（令和5年（2023）4月1日現在）。

11. 住民1人当たり公園・緑地等面積と公園の数

「泉佐野市緑の基本計画」による平成30年(2018)5月末現在の本市の都市公園等の住民1人当たりの敷地面積は8.11平方メートルでした。

また、令和5年(2023)3月末現在の市内の公園(施設緑地)は、223カ所(89.02ヘクタール)あり、市街地の中心部に位置するマンデー末広公園、風致地区内にある檀波羅公園、泉佐野南部公園及びりんくうタウンのシンボルとなる府営りんくう公園などがあります。

12. りんくうタウンの全体面積と産業用地の契約率

公園、緑地、道路等を含めたりんくうタウン全体の面積は、318.4ヘクタールです。

このうち、産業用地は130.8ヘクタールで、当該地の分譲又は定期借地の契約率は平成31年(2019)2月で100パーセントとなっています。

13. りんくうタウンの町名

本市域のりんくうタウンには、「りんくう往来北」と「りんくう往来南」の2町があります。ちなみに、田尻町域には「りんくうポート北」と「りんくうポート南」の2町があり、泉南市域には「りんくう南浜」の1町があります。

14. ネーミングライツ(命名権)の売却

本市では、税外収入を確保するため、平成23年度(2011)から、施設などの命名権売却に向けての募集を始めました。

現在、文化会館が「エブノ泉の森ホール」、生涯学習センターが「レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター」、中央図書館が「レイクアルスタープラザ・カワサキ中央図書館」、歴史館いずみさのが「レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの」、泉の森広場が「レイクアルスタープラザ・カワサキ」、市民総合体育館が「J:COM末広体育館」、地場産業支援センターが「泉州タオル館」、末広公園が「マンデー末広公園」と命名されているほか、りんくうタウンにある市道りんくう南2号線が「りんくうプレミアム・アウトレット通り」という愛称になっています。

15. 泉佐野市「今年の漢字」

本市では、令和2年(2020)から、新年互礼会においてその年の目標を「今年の漢字」一文字に表し、書道家が大きな筆を使って豪快にその漢字を披露しております。

令和5年(2023)1月4日に開催された新年互礼会での「今年の漢字」は、徐々に新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が緩和され、経済も市民活動も「動き」出す一年になれば、という願いを込めて「動」としました。

16. 都市宣言

本市では、これまでに交通安全都市宣言、暴力排除都市宣言、青少年を守る都市宣言、人権擁護都市宣言、非核平和都市宣言、健康都市宣言、国際都市宣言、スポーツ都市宣言、歴史文化遺産都市宣言の9件の都市宣言を行っています。

17. スポーツ都市宣言

平成30年(2018)3月22日、本市は、生涯にわたりスポーツに親しむとともに、スポーツを通して交流し、市民一人ひとりが生き生きと暮らすことができ、笑顔と活力あふれる泉佐野市を築くため、スポーツ都市宣言を行いました。

なお、都市宣言の銘板は、市役所玄関前に設置されています。

18. 本市で施行されている条例

本市で施行されている条例は、令和5年(2023)4月1日現在で261件あります。

その中で、いちばん古い条例は、「泉佐野市役所の位置を定める条例(昭和23年泉佐野市条例第26号)」で、昭和23年(1948)3月24日に公布されています。

19. 環境美化推進条例の規定

「泉佐野市環境美化推進条例」では、市内全域の公共地におけるポイ捨てなど(たばこの吸い殻、ペットのふんの放置を含む)、及び禁止区域(南海泉佐野駅前及びJR日根野駅前)での路上喫煙を禁止しています。

20. 男女共同参画社会の実現に向けて平成29年(2017)4月に施行された条例

本市では、市民一人ひとりが個人として尊重され、責任を分かち合い助け合いながら、家庭、職場、地域で男女が平等で共に参画する社会(男女共同参画社会)の実現を目指して、平成29年(2017)4月に「泉佐野市男女共同参画まちづくり条例」を制定しました。

21. 泉佐野市手話言語条例

泉佐野市手話言語条例は、手話が言語であるとの認識に基づき、手話への理解の促進及び手話の普及に関する基本理念を定め、市の責務並びに市民及び事業者の役割を明らかにするとともに、手話に関する施策の基本的事項を定めることにより、障害の有無に関わらず、全ての市民がともに認め合い、支え合う地域共生社会を実現することを目的として、泉佐野市議会令和4年12月定例会で可決・成立しました。

22. 職員数

令和5年（2023）4月1日現在の本市職員数は623人でした。

部門別では、一般行政職413人、福祉職73人、技能・労務職11人、税務職39人、教育職27人、上下水道企業職員35人、看護師・保健師18人、医療技術職6人、特定任期付職員1人でした。

23. 職員の職階

本市職員の職階は、政策監一部長（理事）－課長（参事）－課長代理（主幹）－係長（主査）－主任－係員となっています。

24. 税収入の大阪府内における順位

令和3年度（2021）決算における本市の税収入は、関西国際空港関連の安定した固定資産税収入が多いことなどが影響して、住民1人当たり換算した大阪府内の市町村（大阪市・堺市除く）41団体の平均となる約150,000円を上回る約202,000円で、府内では、第3位となる高い税収入となっています。なお、府内の市町村のうち第1位は田尻町で約460,000円です。

25. 税収のうち市税の占める割合

令和3年度（2021）一般会計決算における本市の歳入総額は約699億円、市税収入額は約199億円で、歳入総額の約29パーセントを占めました。

26. 財政力指数

令和3年度（2021）決算における、本市の財政力指数（自治体の財政上の裕福さを示す指数）は、0.93でした。また、大阪府内の市町村（大阪市・堺市を除く）41団体の平均は、0.76で、本市は府内第5位と比較的高い状況となっています。この指標が1.0を超えると普通交付税の不交付団体となり、数値が高いほど国からの地方交付税に依存しない一般的に裕福な団体と言われています。

27. ふるさと納税（ふるさと応援寄附金）

いわゆる「ふるさと納税」制度とは、自治体に寄附をすると、自己負担額を除く全額が、所得税及び個人住民税から控除される仕組みで、寄附先のまちに納税するのと同じ効果があります。

本市では、1,000円以上のご寄附をいただいた方へのお礼として、2,500種類を超える返礼品を揃え、平成30年度（2018）では日本一となる約497億円のご寄附をいただき、更に令和3年度（2021）に寄附額累計1,000億円を、日本最速で達成しました。

28. デジタル化推進担当の設置

市民の利便性を向上させるとともに、デジタル技術の活用により業務の効率化を図り、行政サービスを向上させるため、令和 3 年（2021）4 月に総務課内にデジタル化推進担当が設置されました。

29. 議会の議決に付すべき契約

泉佐野市では、予定価格 1 億 5,000 万円以上の工事又は製造の請負の契約を締結する場合や予定価格 2,000 万円以上の不動産若しくは動産の買入れを行う場合には、議会の議決に付す必要があります。これらの要件は、本市の「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分についての条例」で定められています。

30. 市議会の定例会

「議会定例会招集についての条例」において、定例会は毎年 4 回と規定されており、「議会定例会招集規則」により、毎年 3 月、6 月、9 月及び 12 月に招集するとされています。

なお、地方自治法第 101 条において、普通地方公共団体の議会は、普通地方公共団体の長が招集することが規定されています。

31. 市議会の常任委員会

「泉佐野市議会委員会条例」に基づき、市議会には総務産業委員会（9 名）と厚生文教委員会（9 名）の常任委員会が設置されています。

同条例の第 2 条では、委員会の名称、定数及び所管が規定されており、市議会議員は、少なくとも一つの常任委員会に属し、それぞれ所管事項について調査、研究、審査等を行ないます。

32. ポスター掲示場

本市選挙管理委員会では、選挙時において、公職選挙法および条例等に基づき、ポスター掲示場を設置しています。令和 4 年（2022）5 月の泉佐野市議会議員一般選挙および令和 4 年（2022）7 月の参議院議員通常選挙において泉佐野市内に設置したポスター掲示場の数は、232 箇所です。

(33~43. 観光・プロモーション)

33. 公共サインの更新について

令和5年(2023)3月に市内34か所の公共サインを更新するとともに、新たにデジタルサイネージを「りんくうタウン駅ビル」に設置しました。

インバウンドの対応やQRコードの普及など従前の環境とは変化していることや、地域の景観特性なども踏まえたうえで、尚且つ既存の支柱やパネル等の資源を活用しました。

34. 「イヌナキン」のデザインをリライトした漫画家

平成24年(2012)11月に、本市のイメージキャラクターのデザインを公募したところ、全国各地から444の作品が寄せられました。

そのうち採用された3作品を参考に、人気漫画作家ゆでたまご先生にリライトのご協力を得て、本市のイメージキャラクター「イヌナキン」(現在は公式キャラクター)が誕生しました。

35. 「イヌナキン」のプロフィール

年齢は20歳、犬鳴山の義犬伝説主人公の末裔で、超自然的な力を得るために犬鳴山で修業中
です。山中での修行に欠かせない錫杖は、犬鳴山で修行中の山伏からもらったものです。

また温泉好きのため、本市特産の泉州タオルを常に腰に巻いています。

好きな食べ物は、水ナス・タマネギ・キャベツ・ガッチョの唐揚げ。口癖は「一生犬鳴」で、一生懸命に本市をPRし、一生、犬鳴山を愛するという意味が込められています。

36. LINE 公式アカウント

令和2年(2020)10月から、LINE公式アカウントの運用を開始しました。

LINEアプリをダウンロードして友だち登録すると、泉佐野市からイベントや市政に関する情報のほか、防災情報などの緊急情報を受信できます。また、市のホームページや手続き検索サイトなどへも簡単にアクセスできます。

令和5年(2023)4月現在、友だち登録は約12,000人です。

37. エブノ泉の森ホール

エブノ泉の森ホールには、大ホール(1,376席)、小ホール(457席)、レセプションホール(321平方メートル)、マルチスペース(211平方メートル)などの施設があります。

38. りんくう公園の開発

空港連絡道の北側のりんくう公園敷地 10.4 ヘクタールに、都市公園りんくうアイスパークと関空アイスアリーナ、りんくう野外文化音楽堂、ドッグラン、インクルーシブ遊具のほか、^{エイチ アイ エス}H.I.S.ホテルホールディングスが建設した「変なホテル」や温浴施設アクアイグニスもあります。

39. 泉佐野市観光協会及び泉佐野市が実施しているレンタサイクル事業の名称

市内を自転車で巡っていただこうと、泉佐野市観光情報センターやJR・南海りんくうタウン駅近くのシーズラケットクラブにおいて、「さのちゃり」の愛称でレンタサイクル事業を実施しています。

また、令和3年(2021)より、本市と日本電気株式会社とで締結した連携協定に基づき、シェアサイクル「PiPPA」と観光情報をスマートフォンに配信する機能を組み合わせた実証実験を行いました。令和5年(2023)からは、市事業として運用しております。市内に設置している専用駐輪ポートなら、いつでもどこでも貸出・返却が可能のため、市内周遊やちょっとしたお出かけにぴったりのサービスです。

40. 定住移住促進の助成

本市では、平成27年度(2015)から定住移住促進施策の一環として、住宅総合助成事業を実施しており、令和2年(2020)4月から、泉佐野地域ポイント「さのぼ」を一律25万ポイント付与しています。

41. 市内で一番広い公園

本市が管理している一番広い公園はマンデー末広公園で、面積は8.9ヘクタールです。市街地の中心部に位置し、グラウンドには夜間も使用できるようにナイター照明が設置されています。なお、この公園は、災害時の広域避難場所にもなっており、防災備蓄倉庫や耐震性貯水槽なども設置されています。

ちなみに、市内で一番広い公園は、大阪府が管理するりんくう公園で、面積は15.8ヘクタールです。

42. カラーデザインマンホール蓋

市制70周年および令和2年度(2020)に下水道事業会計が公営企業会計に移行したことを記念して、平成29年(2017)と令和2年(2020)にカラーマンホール蓋を製作しました。現在、これら2種類のマンホール蓋は、りんくうタウン、南海泉佐野駅前およびJR日根野駅前に設置されています。

43. いずみさのコミュニティバス、いずみさの観光周遊バス

いずみさのコミュニティバスは、平成13年度（2001）から運行を開始し、現在は北回り・中回り・南回り・田尻回りの4コースで、それぞれ月曜日から金曜日は1日8便、土曜日は1日4便運行しています。

また、泉佐野市の魅力をもっと知っていただくために、市内の観光スポットや商業施設を巡る「観光周遊バス」2コースを、日曜日・祝日に1日5便ずつ運行しています。

バスは、いずれも、高齢者や子どもが乗り降りしやすい低床車タイプの小型バスで、車椅子のまま乗り降りできる車椅子乗降用スロープを備えており、どなたも運賃は無料でご利用いただけます。

（44～54. 歴史・文化）

44. 指定文化財の件数と貴重な重要文化的景観

市内には数多くの文化財が所在しています。

なかでも国宝や国史跡など、国・府・市が法律や条例などで指定・選定し、保護している文化財は、65件あります。特に、大木地区おおぎの重要文化的景観は大阪府では本市のみです。

45. 重要文化的景観

豊かな自然環境と中世荘園に由来する土地利用のあり方が評価され、平成25年（2013）に大阪府で初めて重要文化的景観「日根荘大木の農村景観」ひねのしょうおおぎが選定されました。

大木地区おおぎを貫流する榎井川かし い がわ、東ノ池周辺ひがしのいけの農地などが、景観を構成する重要な構成要素として設定されています。

令和5年（2023）3月現在、重要文化的景観は全国で72件選定されています。

46. 日根荘大木の里コスモス園ひねのしょうおおぎ さと

重要文化的景観に選定されている大木地区おおぎでは、平成27年度（2015）から大木まちづくり協議会が中心となって、地域の美しい景観を守るために、耕作放棄地を活用し、日根荘大木ひねのしょうおおぎの里コスモス園さとを開園しています。昨年は4,344人の入場者で賑わいました。今年度も10月上旬の開園に向けて活動しています。

47. 犬鳴山の開山いぬなきさん

犬鳴山いぬなきさんは修験道しゅげんどうの有名な霊場であり、大和やまとの大峰山おおみねさんより6年前、すなわち斉明天皇7年（661）に役行者えんのぎょうじゃによって開山かいざんされました。

全国でも有数の行者ぎょうじゃの修行の場となっており、行者の滝では、滝に打たれる修験者しゅげんじゃの姿が見られますが、特に犬鳴山いぬなきさんは女人大峰にょにんおおみねとも言われ、女性の行者の姿が見られます。

48. 犬鳴山温泉の泉質

大阪府唯一の温泉郷犬鳴山温泉の泉質は、単純硫黄泉です。
効能は神経痛、関節痛、冷え症、慢性消化器病、皮膚病などです。

49. 豪商食野家

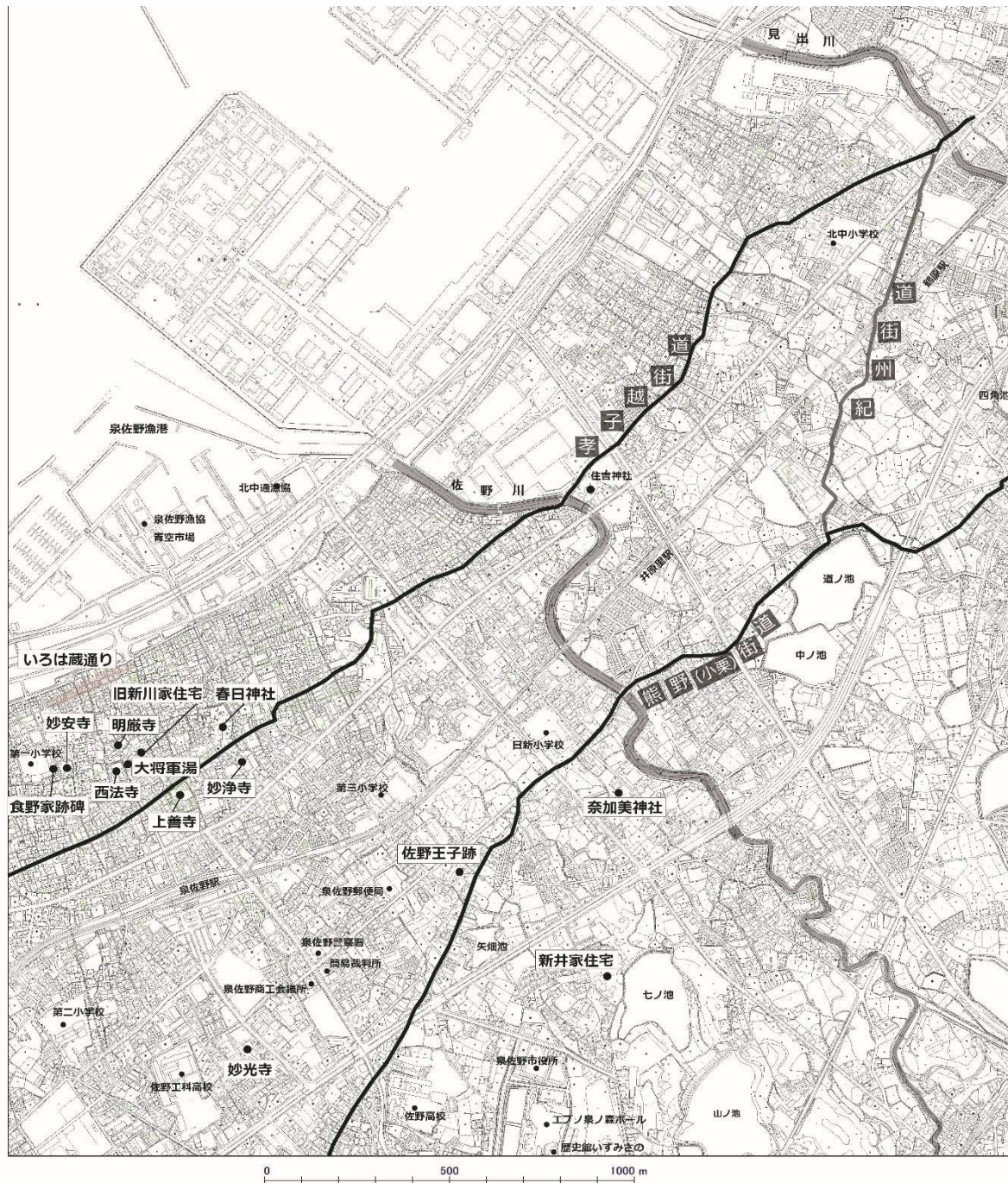
食野家は江戸時代の佐野では随一の商人で、廻船業によって富を築き、大坂・江戸に屋敷・蔵・店を持ち、全国的な営業活動を行うほか、俵屋等の新田開発も行いました。
食野家と唐金家・矢倉家は、佐野の有力な商家で、親戚であるため「食野一統」と呼ばれました。
特に佐野町場は食野家の船主集落で、北海道・東北と大坂を結ぶ西廻り航路において北前船を操り、全国で活躍しました。今も食野家の蔵と伝わる「いろは蔵」が残っています。

50. 熊野街道（小栗街道）

熊野街道は、鎌倉時代に上皇や貴族が盛んに参詣した紀伊国（和歌山県）熊野三山へのルートです。市内では貝田町の四角池、第三中学校近くの道ノ池、上瓦屋、日新小学校の南、佐野高校前、市場町を経て南中安松、長南中学校前から南中樫井に至ります。
その道筋には王子社が祠られ、その数の多さから九十九王子と言われました。市内の王子のうち佐野王子は第三小学校の約300メートル南東に石碑があり、大阪府史跡となっています。

51. 市内を通る旧街道

市内には、京都から和歌山の熊野へ向かう「熊野街道」、大阪から和歌山へ海沿いに向かう「紀州街道」、紀州街道から別れ海沿いを和歌山へ向かう^{きょうしごえ}「孝子越街道」などが通っています。熊野街道と紀州街道は市内で合流し、南中樫井から泉南市へ続きます。



52. 文化財保存活用地域計画

本市では、市内の歴史文化資源の総合的な把握を行うとともに、地域の中でこれらの歴史文化資源と周辺環境を一体的に保存や活用を進めていくためのアクションプランとして、令和 2 年度（2020）に文化財保存活用地域計画を作成し、令和 3 年（2021）7 月に文化庁の認定を受けました。

53. 泉州南埋蔵文化財行政広域連携事業

令和 4 年（2022）4 月 1 日から、埋蔵文化財発掘調査業務の広域連携事業として、泉佐野市・泉南市・阪南市・田尻町の三市一町による協定を締結し、泉南市・阪南市・田尻町が泉佐野市に事務委託する形式で、三市一町の埋蔵文化財行政に関する事業を開始しました。事業開始に伴い、関西空港自動車道の高架下にある文化財保護課分室が泉州南埋蔵文化財行政広域連携事業の事務所となりました。

54. 衣通姫そとおりひめガイダンスセンター

本市上之郷かみのごうに伝わる衣通姫そとおりひめ伝説の周知のため、令和 5 年（2023）3 月、上之郷中村かみのごうの茅渟宮ちぬのみや跡に衣通姫そとおりひめガイダンスセンターが開館しました。センター内では衣通姫そとおりひめの解説や、令和 2 年度（2020）に実施した衣通姫そとおりひめアニメツアーリズムにおける討論会の模様を記録した動画と、5 人のイラストレーターそとおりひめによる衣通姫そとおりひめのイラストを展示しています。また衣通姫そとおりひめをモチーフとしてデザインしたキャラクターを用いたポスターやパネルも作成し、市内各所に設置しました。

(55～66. 産業・特産・地域振興)

55. 特産品相互取扱協定

本市と全国各地の自治体が、それぞれの特産品について、相互に情報発信や販売促進等に寄与することを目的に締結する本市独自の協定を特産品相互取扱協定と言います。

令和 5 年（2023）3 月 31 日現在の協定締結団体数は、44 都道府県の 47 団体です。

56. 泉佐野産もん商品化プロジェクト

本市の代表的な農産物である「泉州水なす」の加工品としては、「じゃこごうこ」や「水なすの漬物」などがありますが、地場産品のブランド化と 6 次産業化の促進を目指して、平成 27 年度（2015）から泉佐野産もん商品化プロジェクトが始まりました。

57. 泉州水ナスの発祥の地

ナスの原産地は、インド東部と言われていますが、奈良時代末期には日本に渡来し、各地で数多くの品種が育成されました。

「泉州水ナス」も、泉州の気候風土や食習慣、生活実態に対応して育成されたもので、その発祥時期は江戸時代の初期、発祥の地は上之郷かみのごうと伝えられており、「日根野あずきに上之郷かみのごうナス」という言い伝えが残っています。

58. 二毛作での裏作

本市では二毛作が広く行われていますが、夏の時期に水稲すいとう（米）を栽培した農地に、裏作として冬の時期に盛んに作られている作物は、タマネギとキャベツです。

令和 2 年（2020）の作物統計によると、作付面積は、キャベツが 135 ヘクタール、タマネギが 44 ヘクタール。計 179 ヘクタールは、市内の水田耕地面積 526 ヘクタールの約 34 パーセントを占めています。

59. 冬キャベツの収穫量

泉州のキャベツは冬キャベツが主体で、「松波まつなみ」という品種の栽培が中心となっています。

この松波まつなみキャベツは、非常に甘みがあるため、生でもおいしく食べられます。

市内の冬キャベツの収穫量は、令和 2 年（2020）の作物統計で、愛知県の田原市、豊橋市、千葉県銚子市、神奈川県横須賀市、三浦市、熊本県八代市に次いで、全国第 7 位の 5,700 トンでした。

もちろん大阪府内では第 1 位でした。

60. 青空市場

大阪の“元祖”青空市場と言えば、泉佐野漁協青空市場。

以前は、現在地から 500 メートルほど離れた場所で、文字通り青空の下で魚を売っていましたが、今は屋根のある建物になっており、30 程度の店舗が軒を並べています。

そして昔から変わらないのは、泉佐野漁港で水揚げされたシャコ・ガッチョ・ワタリガニをはじめ、獲れたての新鮮な魚が売られていることです。

61. 泉州名物の泉だこいずみ

泉州沖周辺は、エビやカニなどのエサが豊富なうえ、潮の流れが緩やかなことから、ふっくらと風味豊かで歯ごたえがあるのに身が柔らかいタコが育ちます。

このタコのことを総称して「泉だこいずみ」と呼んでいます。

平成 22 年（2010）には、“泉州沖で獲れたマダコを大阪府内で加工したゆでダコ”として、「泉だこいずみ」が地域団体商標として登録されました。タコとしての登録は全国初です。

62. 泉州タオルの工法

泉州タオルの製造工程では、タオルを織り上げた後に、晒しさらを行っています。
 この後晒し工法あとさらによって作られたタオルは、一般のタオルよりも繊維の吸水性や通気性が優れており、肌ざわりが良く、汚れや糸くずもなく清潔です。

63. 本市周辺が綿（タオルの原料）の産地であった理由

18世紀後半、本市周辺では綿たんが盛んに栽培されていました。その頃（江戸時代）の綿の収穫量は、河内地方の10万反たんに対し、泉州地方では20万反たんであり、そのうち16万反たんが佐野村周辺で栽培されていたとのこと。
 これは、綿栽培には大量の肥料が必要となりますが、当時、佐野浜に水揚げされたイワシを干した「干鰯ほしか」と呼ばれる良質な肥料を、すぐに近辺の農地に運ぶことができたという地の利があったからと言われています。

64. 人工林面積

市域の林業は、河内林業かわちの流れをくみ、河内林業は奈良の吉野林業かわちの流れをくんでいます。その歴史は古く、今から100年以上前に植林された木々が、大木地区おおきの山奥で生育しています。
 市域の人工林面積は約883ヘクタールあり、現在も間伐などを行うことで、森林の適切な管理、保全を図っています。

65. 泉佐野緑の少年団

泉佐野緑の少年団は、小学生で構成され、自然とふれあい、緑を守るための諸活動を行っています。
 この少年団は、自然環境を守り育てる一環としての山地美化キャンペーンへの参加や、地域の緑化に貢献するなどの活動が評価され、平成8年度（1996）には、旧環境庁の地域環境美化功労賞を、また平成12年度（2000）には緑化推進運動功労者内閣総理大臣賞を受賞しました。

66. 国定公園

国定公園は、国立公園に準ずる優れた自然の風景地であって、環境大臣が指定するものです。
 昭和33年（1958）に、大阪府と奈良県にまたがる金剛山地、生駒山地が「金剛生駒国定公園こんごういこま」として指定を受け、その後、平成8年（1996）10月2日に、犬鳴山いぬなきさんを含む875ヘクタールの和泉葛城山系の森林が「金剛生駒国定公園こんごういこま」に編入された際に、「金剛生駒紀泉国定公園こんごういこま きせん」と名称が改められ、環境省の指定を受けました。

(67~97. 教育・くらし・防災)

67. 市立小学校の児童数

本市の市立小学校の児童数は、令和4年（2022）5月1日現在で4,594人です。
児童数が一番多い小学校は日根野小学校で780人、児童数が一番少ない小学校は大木小学校の42人です。

68. 市立小中学校の教職員数

令和4年（2022）5月1日現在の市立小中学校の教職員数は549人です。
ここ数年、毎年、約20人の新規採用教職員が配属されていますが、令和4年度（2022）は小学校に14人、中学校に8人の新規採用教職員が配属されました。

69. 市立小中学校の耐震化率

学校施設は、児童生徒などの学習・生活の場であるとともに、非常災害時には地域住民の応急避難場所としての役割も果たすことから、その安全性の確保は極めて重要であり、耐震化の推進が喫緊の課題となっています。
本市では、平成22年度（2010）から耐震化を進め、平成26年度（2014）末で耐震化率100パーセントとなりました。

70. 市立小中学校屋内運動場等の災害避難所

小中学校の屋内運動場等は、災害時の避難所となるため、本市では、避難所内の環境改善を図るとともに、猛暑時の生徒の健康対策を行うため、避難所開設頻度の高いものから順に令和元年度（2019）から3カ年かけて、市立小中学校の屋内運動場と武道場に空調設備を設置しました。
令和元年度（2019）に設置された小学校は日新小、北中小、大木小、上之郷小の4校、中学校は、第三中、長南中の2校です。令和2年度（2020）に設置された小学校は第三小、日根野小、末広小、佐野台小の4校、中学校は、佐野中、新池中の2校です。令和3年度（2021）に設置された小学校は第一小、第二小、長坂小、長南小、中央小の5校、中学校は、日根野中の1校です。

71. 小・中学校給食に必要な調理数

市立小学校（13校）の学校給食は学校給食センターで、市立中学校（5校）の学校給食は中学校給食センターで、それぞれ調理されています。
令和5年度（2023）7月1日現在で、学校給食センターでは、全校児童と小学校給食関係者の約5,200食の給食を約3時間で調理し、中学校給食センターでは、全校生徒と中学校給食関係者の約2,400食の給食を約2時間で調理しています。

72. 特認校

一般的に公立小中学校では、教育委員会が通学区域を定め、児童生徒が通学する学校を指定します。

一方、特認校制度では、従来の通学区域は残したままで、特定の学校について、通学区域に関係なく、特認校での教育活動に賛同する方に対して就学を認めています。

本市では、現在、^{おおぎ}大木小学校、佐野台小学校、第三小学校が特認校となっています。

73. 成人式の平均参加率

令和2年（2020）は対象者1,204人のうち参加者781人、参加率64.9パーセント、令和3年（2021）は対象者1,225人のうち参加者810人、参加率66.1パーセント、令和4年（2022）は対象者1,181人のうち参加者は820人、参加率69.4パーセント、令和5年（2023）は対象者1,175人のうち参加者は785人のうち参加率は66.8パーセントでした。令和2年（2020）～令和5年（2023）の4年間の平均参加率は66.8パーセントとなっています。毎年多くの方のご参加をいただいています。

74. 検定

青少年課では、毎年漢字検定2回・英語検定1回を実施しています。場所はレイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センターで開催されています。漢字検定は10級～2級・英語検定は5級～2級を行っています。

75. 1人1台の情報端末を活用した取り組み

国の「^{ギガ}GIGAスクール構想」により、市立小中学校に高速大容量の通信ネットワークと、全ての児童生徒に1人1台の情報端末（^クchromebook）を一体的に整備し、令和3年度（2021）よりICTを活用した個別最適化された学びの実現に向けた取り組みを実施しています。

76. 泉佐野市民テニスコート

令和4年（2022）2月にオープンした新町テニスコートは、砂入り人工芝コートが4面あり、付帯施設として夜間照明のほかシャワー設備もご利用いただけます。

また、38台の無料駐車場を備えています。

なお、硬式テニス・ソフトテニス以外の種目はご利用いただけません。

77. 市立こども園

「泉佐野市こども園構想」により幼保連携、幼保一体化を推進し、平成 26 年（2014）4 月 1 日に、さくらこども園（さくら幼稚園、泉佐野保育所）、平成 27 年（2015）4 月 1 日に、のぞみこども園（のぞみ幼稚園、北保育所）と、はるかこども園（はるか幼稚園、南保育所）が開園しました。

平成 30 年（2018）4 月 1 日から、3 園とも認定こども園に移行しています。

78. はぐノート

『はぐノート』は、成長していく上で細やかな配慮などが必要な子どもたちが、乳幼児期から成人期までのライフステージ（それぞれの段階、節目）で途切れることなく一貫した支援を受けられることを目的に、保護者と関係者（関係機関）が子どもの情報を共有するために作成するファイルです。

はぐノートの構成は、基本セット①～⑦、オプション①～⑥にわかれており、必要に応じてシートに記入することが出来ます。入園・入学・入社・福祉サービスの利用など新たに関係機関との関わりが始まる時やこれまでの育ちの様子や支援内容など詳しく伝えることが必要になった時に使います。

主な配布場所は子育て支援課・健康推進課・学校教育課・地域共生推進課で、こども園・児童発達支援センター・小学校・中学校等からも配布しています。

79. いずみさの女性センターが開設された年

昭和 54 年（1979）に国際連合が「女子差別撤廃条約」を採択し、昭和 60 年（1985）にわが国がこれを批准。翌昭和 61 年（1986）には「男女雇用機会均等法」が施行されるなど、国際的な男女平等の機運が高まる中で、本市では、平成元年（1989）に当時の企画課に女性政策担当を設置し、その後、平成 9 年（1997）5 月 16 日に、男女共同参画社会実現の拠点施設として、いずみさの女性センターを設置しました。

80. 泉佐野市消費生活センター

泉佐野市消費生活センターは、南海泉佐野駅前であり、市民の方々が生活されている中で起こる様々な消費者問題に対する相談を消費生活相談員が受け、問題解決へのお手伝いをしています。

また、相談の受付以外にも、消費者問題についての出前講座や、消費者庁から消費者教育推進大使に委嘱されている市公式キャラクター「イヌナキン」を活用した様々な啓発活動を実施しています。

81. 介護予防の取組み

本市では、平成28年度（2016）よりカラオケ機器を利用した音楽介護予防教室を開催しています。

その愛称は「泉佐野元気塾」です。対象者は介護保険の被保険者、参加費は無料、開催場所は町会館や自治会館等市内56カ所となっています。

そのほかの介護予防の取組として、「地域健康教室」や「姿勢特化型リハビリウォーキング(健康寿命ウォーキング)」などもあります。

82. 泉州南部初期急病センター

泉州南部初期急病センターでは、病院が休みになる休日や夜間の一部分で、急病の初期治療を行います。診察曜日と診察時間は、木曜日は午後8時から午後11時まで小児科を、土曜日は午後6時から午後9時まで、日曜日は午前10時から正午までと午後1時から午後5時まで、それぞれ小児科と内科となり、受付は、診察時間のそれぞれ30分前までです。

83. 健康マイレージ事業

健康マイレージ事業は、市の健（検）診を受診し、かつ、主催・共催等の健康関連講座を受講するか、個人で健康に関する目標を立て実践し、既定の健康マイレージポイント数を達成し、ポイントカード等の提出により応募した人に対して、「さのぼ」を付与するもので、付与を受けた人のうち、抽選により、特別記念品を付与する事業です。

令和4年度（2022）の実績は596件でした。

84. 国民健康保険における令和3年度（2021）特定健康診査の受診率

本市国民健康保険の特定健康診査（40歳以上が対象である生活習慣病の予防・早期対応を主目的とした健診）受診率は、制度開始の平成20年度（2008）が28.3パーセントで、令和3年度（2021）は30.5パーセントとなりました。

85. 各種証明書の手数料

市民課窓口で交付する各種証明書の手数料は、除籍謄本（抄本）は1通750円、印鑑登録証明書は1通300円、身元証明書は1通400円、戸籍謄本（抄本）は1通450円です。

なお、コンビニ交付でこれらの証明書の交付を受けると、それぞれの手数料は100円安くなります。（除籍謄本（抄本）・身元証明書はコンビニ交付サービスでは取得できません。）

86. 地方独立行政法人 りんくう総合医療センター

りんくう総合医療センターは平成23年（2011）4月1日に地方独立行政法人化されました。

地方独立行政法人には公的サービスをきちんと提供する役割が法律上位置付けられており、法人に移行しても「市立病院」としての役割は変わりません。災害医療、周産期医療、高度医療など市民にとって必要な医療を提供していきます。

87. 病院概要・沿革

りんくう総合医療センターは、昭和27年（1952）8月に、市立泉佐野病院として内科・外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科の6診療科、71床で開設し、平成9年（1997）10月にりんくうタウンに移転時には19診療科、358床となりました。そして、令和4年（2022）には、26診療科、388床の泉州南部唯一の基幹病院として、全国で4か所しかない特定感染症指定医療機関、泉州救命救急センターや泉州広域母子医療センター、災害拠点病院、大阪府がん拠点病院として高度急性期病院の役割を担っています。これらの実績が評価され、厚生労働省からDPC特定病院群（全国181病院、大阪府下19病院）に指定されました。

88. 消防団の分団数

本市消防団には、^ひ日^ね野、^{なが}長^{たき}滝、^{かみ}上^の郷、^{みな}南^な中、^{おお}大^{つち}土の5分団があります。

また、特定の活動のみを行う機能別分団として女性分団、市役所分団があります。

^ひ日^ね野、^{なが}長^{たき}滝、^{かみ}上^の郷、^{みな}南^な中の各分団には、それぞれ1台ずつ消防車を配備していますが、^{おお}大^{つち}土分団は、^{つち}土^{まる}丸と^{おお}大^ぎ木にそれぞれ消防車を配備しています。

市役所分団にも平成30年度（2018）に消防車を配備しました。

89. 地震被害想定

本市に1番大きな被害を及ぼすとされている地震は、大阪府と和歌山県の間、和泉山脈の南縁に位置する断層により起こる中央構造線断層帯地震です。

この地震の規模は、マグニチュード7.7～8.1、計測震度5強～7と想定されており、その地震による本市における被害は、建物全壊が6,535棟、半壊が6,423棟、死者92人、負傷者1,272人などとされています。

90. ため池ハザードマップ

ため池ハザードマップは、地震や大雨により、ため池が万一決壊した場合の備えとして、自分や家族の命を守るために役立つ情報を提供する目的で作成されたものです。

ため池が決壊したときに、水が流れてくる範囲などの予測が示されているため、適切な避難場所や避難場所へのルートを事前に確認することができます。

91. 泉佐野市気候非常事態宣言

近年、地球温暖化が起因とみられる気候変動により、大型台風や集中豪雨などの異常気象が頻発し、多くの災害をもたらしています。そこで本市では、市民や事業者と市が一丸となって、ともに地球温暖化対策に取り組むため、令和3年（2021）9月16日に「泉佐野市気候非常事態宣言」を表明しました。

92. 水道水

市内の池や川から取水して造った水道水を自己水と呼びます。本市では、^{いなくら}稲倉池と大池から農業用水の余剰分として取水するものも含めて、全配水量の11.4パーセントに当たります（令和5年（2023）3月31日現在）。残りの88.6パーセントは、大阪市を除く大阪府内42市町村で構成する「大阪広域水道企業団」で造られた水道水を購入しました。

93. 下水道普及率

下水道普及率とは、人口のうちどれくらいの人が下水道を使えるようになったかを示す割合で、パーセントで表します。

令和5年（2023）3月末現在の本市の下水道普及率は、府内43市町村で最下位から2番目の42番目で、44.3パーセントでした。

94. 市営団地住宅の数（令和5年（2023）3月31日現在）

現在の市営住宅は、末広団地住宅・鶴原団地住宅・下瓦屋団地住宅・上田ヶ丘団地住宅・南中第一団地住宅・松原団地住宅の、合計6カ所あり、管理戸数は、合計888戸です。

95. 市営住宅の敷地面積（令和5年（2023）3月31日現在）

泉佐野市内にある市営住宅の合計敷地面積は、阪神甲子園球場の約2.2個分、83,626㎡です。

96. 市立公民館

本市では、全5中学校区それぞれに市立公民館を設置することを目標としていましたが、令和元年度（2019）にその目標を達成しました。

5つの公民館の名称は、レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター（新池中学校区）、佐野公民館（佐野中学校区）、長南公民館（長南中学校区）、北部公民館（第三中学校区）、日根野公民館（日根野中学校区）です。このうち一番新しい公民館は日根野公民館で、平成31年（2019）4月2日にオープンしました。また、各公民館には図書室が併設されています。

97. 移動図書館車

令和4年（2022）春に移動図書館車が新しくなりました。新しい移動図書館車は「泉佐野市の鳥」から『ルリビタキ』と命名されました。車には約3,000冊の本を積んで、市内の小学校や図書館施設から遠隔地など29か所を3週間周期で巡回し、貸出を行っています。貸出カードは市内の図書館施設と共通で利用が可能で、借りた場所以外でもご返却いただけます。

（98～100. 関西国際空港）

98. 関西国際空港連絡橋利用税の税率

空港連絡橋利用税の税率は、通行する回数1往復につき100円です。

99. 関西国際空港の開港日

関西国際空港は、平成6年（1994）9月4日に開港しました。
前日に大阪空港発の国際便の最終便としてグアム空港に降り立った航空機が、4日午前6時1分に、関西国際空港に到着する一番機として着陸しました。

100. 関西国際空港の運営

関西国際空港は、平成28年（2016）4月から、コンセッション方式により、全国で初めて民間の事業者によって運営された空港で、関西エアポート株式会社が運営しています。

※いずみさの検定3級の出題範囲はここまでです。

つぎの22ページから最後までは、1・2級の出題範囲となります。（1・2級の問題は、3級の出題範囲（1～21ページ）からも出題されます。）

第2章 地域の強みを生かし、賑わいを創り出すまちづくり（活力・賑わい）

第1節 観光

観光1 観光産業の発展

101. PR大使

本市では、令和5年（2023）1月に、本市出身のYouTuberであるマルコスさんをPR大使に任命しました。

任命後は、チャンネル登録者数66万人を超えるユーチューブチャンネル「マルコス 釣り名人への道」を中心にテレビ、ラジオやイベント、更にはSNSなどを通じて、全国に本市の魅力を広くPRしていただいております。

現在、本市のPR大使は、マルコスさんと鉄道タレントの古谷あつみさんふるやとシンガーソングライターばんしょうやさえの番匠谷紗衣さんの3人となります。

102. 観光大使

本市の観光大使の家田莊子さんいえだしょうこは、代表作『極道の妻たち』ごくどう つまをはじめ多数の作品を発表し、平成3年（1991）には『私を抱いてそしてキスして－エイズ患者とすごした1年の壮絶記録－』で、第22回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞されました。

また、本市出身で女優の麻生祐未さんあそうゆみも観光大使に就任いただいております。麻生さんは、映画『あいつとララバイ』でデビュー、テレビドラマでは、岸和田市出身のデザイナーの小篠綾子さんこしのあやこをモデルとしたNHK朝の連続ドラマ『カーネーション』に出演されました。

更に、令和3年（2021）にお笑いコンビ「ドラングドラゴン」の塚地武雅さんつかじむがに新たに観光大使に就任いただきました。塚地さんつかじは「大阪府立佐野高等学校」をご卒業され、現在はお笑いに加え、俳優などで幅広くご活躍されています。

103. 行政情報番組

平成30年（2018）5月から、行政情報番組『～市民が主役の情報番組～ 泉佐野TV さのテレ!』の放送が開始されました。

この番組は、市民のみなさんと共につくる番組で、市政、イベント、暮らしに役立つ情報等をお届けしており、有線放送のJ:COMジイコムチャンネル（地デジ11チャンネル）において、週3回放送の30分番組で、月2回更新のリピート放送を行っています。

また、本市のホームページから視聴することもできます。

104. 市公式キャラクター

令和5年(2023)2月1日に泉佐野市公式キャラクター「一生犬鳴!イヌナキン!」が10周年を迎えました。令和5年(2023)3月に周年記念イベントとして、りんくう野外文化音楽堂・りんくうアイスパークにて、全国各地から約50のご当地キャラが集結する「ご当地キャラEXPO in りんくう」が開催され、参加者は2日間で延べ18,000人でした。

105. 泉佐野市における滞在の促進及び受入環境の整備に関する条例

平成28年(2016)4月1日から、宿泊施設を設置する事業者に対して奨励措置を行うことで、観光旅客の宿泊施設を確保し、それに伴う雇用機会の創出及び地域経済の活性化を図ることを目的として、「泉佐野市における滞在の促進及び受入環境の整備に関する条例」、通称「おもてなし条例」を施行しており、令和5年(2023)3月末現在で、累計7施設に奨励金を交付しています。

106. 「^{ラブ}LOVE ^{リンクウ}RINKU」の設置場所

平成30年(2018)4月、府営りんくう公園内に、モニュメント「^{ラブ}LOVE ^{リンクウ}RINKU」が設置され、令和元年(2019)10月には「恋人の聖地」(NPO法人地域活性化支援センターが運営する全国の観光地域の中からプロポーズにふさわしいロマンティックなスポット)に認定されました。モニュメントには、恋人はもちろん、家族や友人など大切な人たちとずっとつながってられるようにといった思いが込められており、りんくうまち処^{どころ}で「^{ラブ}LOVE ^{タグ}TAG」と南京錠を800円で購入し、好きな文字を刻印して、モニュメントに付けることができます。

107. 祭り

市内では、3台のふとん太鼓と1台の神輿による夏祭り、20台のだんじりと2台のやぐらによる秋祭りが盛んに行なわれています。泉州の祭りで使用される山車^{だし}は、だんじり・ふとん太鼓・やぐらの3種類がありますが、本市はこの3種類が出揃う唯一の市です。

ふとん太鼓は、太鼓台の上に大きなふとんの形をした飾り物に乗せたもので、毎年の夏祭りでは、野出町^{のでちょう}、新町^{しんまち}、春日町^{かすがちょう}が運営し、女神輿も参画しています。

だんじり・やぐらは、運行方法によって曳きだんじり、担いだんじり、やぐらの3種類に分類されていますが、曳きだんじりは、最も一般的なだんじりで、現在市内には17台あります。

上大木^{かみおおぎ}・中大木^{なかおおぎ}・下大木^{しもおおぎ}の3町が運営する3台の担いだんじりは、だんじりの周囲を人が担いで運行することから、この名があります。

岡本町^{おかもとちょう}と榎井東町^{かしひがしちょう}が運営する2台のやぐらは、大八車のような二輪^{だし}の山車で、その機動性を活かし、『やぐら節』にあわせて大きく蛇行したり、シーソーのようにゆすったりします。

太鼓はやぐらの後方に設置され、打ち手は後尾で歩きながら打ちます。

108. 「ザ・まつり in IZUMISANO」

毎年9月に行われている「ザ・まつり in IZUMISANO」は、平成9年（1997）に始まり、本市における伝統文化と、より多くの市民が参加できる新しい「まつり」の両者が合体したイベントです。

「これこそ泉州の祭りだ！」との意味合いを持たせて「ザ・まつり」と名付けられ、だんじりの豪快なやりまわしと活気あふれる「よさこい鳴子踊り」が披露されます。

109. 泉佐野地域ポイント「さのぼ」

平成29年（2017）10月1日から、泉佐野地域ポイント「さのぼ」の運用がスタートしましたが、市内の加盟店で買い物をしたり、市主催の事業等に参加すると、ポイントが貯まり、そのポイントを使用して、加盟店で買い物ができるようになりました。

入会金・年会費は無料で、市内の加盟店で110円（税込）の買い物ごとに1ポイントが貯まり、1ポイント1円として加盟店での支払いに使えます。また、ポイントの有効期限は最長3年であるため、余裕を持って貯めることができます。

110. 南海泉佐野駅の1日平均乗降客数

南海泉佐野駅の令和3年度（2021）の一日平均乗降人員は18,171人で、これは南海電鉄の全ての駅（100駅）では第14位に当たり、また南海線の駅（43駅）では第8位になります。

（出典：南海電気鉄道株式会社 ハンドブック南海2022年度版）

111. 泉州タオルの新ブランド

大阪タオル工業組合では、2025年大阪・関西万博に向けて、世界的に認知されるブランドを目指して、令和3年（2021）に泉州タオルの新たなブランドを創設しました。和泉山脈から流れる豊富な水を資源とし、130年以上前から作られている泉州タオルが目指すべきブランドイメージは、タオルづくりの源である水を想い、人々に長く愛される、暮らしに寄り添うタオルであることから、「水とともに生きる 泉州タオル」というブランドコンセプトとしています。

112. 泉佐野カレー

平成31年（2019）3月に「泉佐野カレー」が完成し、現在は観光案内所の泉佐野まち処^{どころ}、りんくうまち処^{どころ}等で販売を行っています。

「泉佐野カレー」は、本市にゆかりのある食材として、市内唯一の造り酒屋である北庄司酒造店の酒粕をアクセントに使用し、ほのかな清酒の風味が感じられます。

113. 原動機付自転車オリジナルナンバープレート

平成26年(2014)に関西国際空港開港20周年を迎え、関西国際空港とその対岸に位置する2市1町(泉佐野市・泉南市・田尻町)の魅力を地域の内外へ発信するため、原動機付自転車のオリジナルナンバープレートをデザイン公募により作製しました。

市内外から計98作品の応募があり、採用されたナンバープレートのデザインは、関西国際空港をモチーフに、外形は搭乗チケットを模し、白色の背景では夜景を、薄黄色や薄桃色の背景では夕暮れを演出し、滑走路に隣接した海が「人工島の空港」を、その奥にそびえたつビル群が「都会からアクセスしやすい空港」をイメージさせます。また、地球儀が「世界とつながる空の要衝」を象徴し、着陸する飛行機には3市町に訪れる人々を歓迎する意味が込められており、関西国際空港の魅力を凝縮したものとなっています。

観光2 歴史文化の保存活用

114. 3つの日本遺産の認定

日本遺産とは、日本各地の歴史的な魅力や特色など、日本が世界に誇る文化や伝統を語るストーリーを単独自治体又は複数の自治体が設定し、そのストーリーを文化庁が認定するもので、令和2年度(2020)を最後に全国で104件が認定されています。

令和元年度(2019)には、本市の「たびひきつけ旅引付と二枚の絵図ひねのしょうが伝えるまちー中世日根荘の風景ー」が、単独自治体として、大阪府内で初めて地域型の日本遺産に認定されました。また、令和2年度(2020)には複数の市町村内にまたがってストーリーが展開する広域型(シリアル型)として2つの認定を受け、3つの日本遺産のあるまちとなりました。3つの日本遺産のある自治体は全国でも13市しかなく、市内の構成文化財の数(52個)は、令和5年(2023)3月末現在、かわちながの大阪府河内長野市と並んで全国1位となっています。

115. 日本遺産きたまえぶね北前船

令和2年度(2020)には、「荒波を越えた男たちの夢つむが紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～」に本市も追加認定されました。「北前船寄港地・船主集落」である佐野浦(佐野町場)が、江戸時代、めしの からかね け豪商食野・唐金家の船主集落として、多数の北前船で大坂・瀬戸内から日本海側を東北・北海道方面まで交易し、いずみのくに和泉国随一の港として栄えた歴史的背景が地域に色濃く残されています。

116. 日本遺産葛城修験

令和2年度(2020)には、『葛城修験 – 里人とともに守り伝える修験道はじまりの地』が、認定されました。和歌山県、大阪府、奈良県の境にそびえる葛城の峰々。修験道の開祖となる役行者がはじめて修行を積んだこの地には、法華経を1品ずつ埋納したという28の経塚があり、今も修験者たちはその経塚や縁の寺社、巨石を巡ります。泉佐野では、葛城二十八宿の復元に尽力した犬鳴山(七宝瀧寺)、火走神社、奥家住宅などが構成文化財として認定されました。

117. 『政基公旅引付』

日根荘は、公家(五摂家)である九条家の領地でしたが、戦国時代には守護方細川氏や日根野氏などの武士が台頭してきました。
九条家の当主であった九条政基は、文亀元年(1501)から永正元年(1504)にかけて、京都から大木長福寺に滞在し、自ら荘園領主として支配を行いました。
その際に、政基が記した日記は『政基公旅引付』と呼ばれており、これには政基の荘園支配や経営、当時の人々の様子が記録されています。

118. 大木で雨乞いを行なった寺院

七宝瀧寺は、斉明天皇7年(661)に役行者によって開創されたと伝えられていますが、現在は真言宗犬鳴派大本山となっています。天長年間(830年ごろ)の早ばつの際、淳和天皇が山内の七つの瀧に祈雨したところ、雨が降ったとされています。戦国時代に書かれた『政基公旅引付』にも、七宝瀧寺で雨乞いが行われることがあると記されています。

119. 榎井合戦

慶長20年・元和元年(1615)、豊臣方と徳川方の決戦となった大坂夏の陣の緒戦が榎井で起こりました。これが榎井合戦で、徳川方の紀伊の浅野軍と、豊臣方の軍勢が戦いました。
合戦は豊臣方の敗北に終わり、塙団右衛門や淡輪重政(六郎兵衛)、坂田庄三郎らが討ち死にしましたが、これらの武将の墓が、今も南中榎井・岡本周辺にあります。

120. 大將軍湯

江戸時代につくられた佐野町場(本町)に、戦前に建てられた「大將軍湯」(公衆浴場)が残っています。
現在、営業は停止していますが、当時の古い銭湯の型式を残す貴重な遺構であり、町場の景観を構成する要素として、平成30年(2018)、国の登録有形文化財に登録されました。
地域の交流の場として整備を進めていくため、クラウドファンディングによる寄付を募っています。

121. 里井浮丘

さと い ふきゅう

里井浮丘は、和泉国日根郡中庄村湊の村役人をつとめ、廻船問屋を営んでいました。

自らも幼いころから学問を学び、当時の学者とも交流を図りました。

浮丘の日記をみると、同じ湊出身の画家日根対山を生涯、支援していたことがわかります。

122. 向井久万

むかい く ま

向井久万は、昭和の時代に京都で活躍した上之郷出身の画家です。

文部省美術展覧会で昭和16年(1941)『男児生る』、昭和18年(1943)『紙漉き』で特選をとりました。昭和23年(1948)には新たな芸術の可能性を求め「創造美術」(後の「創画会」)を創立しました。

123. 日根対山

ひ ね たいざん

日根対山は、和泉国日根郡中庄村湊で生まれ、幕末に京都で活躍した南画家です。

対山の代表作である『桃華源図』は、孝明・明治・大正の3代の天皇に観覧されました。

レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさのでは、対山の作品を収集しています。

124. 歴史・文化交流事業

本市では、公募した市民とともに、本市に歴史的に縁のある地域を訪問し、互いの歴史や文化について交流を深める目的で「歴史・文化交流事業」を実施しています。これまで長崎県五島市、鹿児島県大崎町、秋田県にかほ市、長崎県対馬市を訪問し、相互交流をしています。その背景には、戦国末期に佐野漁民を中心に五島列島・対馬、大崎町に移住し、江戸時代には豪商食野・唐金家が廻船問屋として西廻り航路で北前船を、東廻り航路で菱垣廻船・樽廻船を操り、全国展開で商売をしたことにあります。また、令和5年度(2023)には本市を発祥の地とする日根野氏が初代藩主として治めた背景から、長野県諏訪市を訪問しました。

125. 条里地割

じょうり ちわり

長滝・上之郷地区を空から見ると、田んぼが碁盤の目のようにきちんと並んでいるのがわかります。これは古代、あるいは中世の条里制に基づいた土地開発によるものです。正方形の形に田んぼを開発し、条・里・坪の単位で、その田んぼの場所が示されました。これにより米などの収穫物を租税として、取り立てることができるようになりました。

126. 衣通姫伝説と茅渟宮

『日本書紀』の允恭紀には、允恭天皇の正室を姉に持つ衣通姫が、天皇の寵愛を受けることで、姉の嫉妬を買うことを恐れ、都から離れた場所に住みたいと天皇に懇願します。

その懇願を受けて作られたのが茅渟宮で、衣通姫の住居として伝えられていますが、現在は上之郷中村にある公園内に江戸時代に岸和田藩が建てた歌碑が残されています。

天皇は衣通姫に逢うため、たびたび日根野に遊獵したとも伝えられています。

127. 意賀美神社の本殿

意賀美神社の本殿は、棟木にある銘文から室町時代の嘉吉2年（1442）に建てられたと考えられ、市内に残る神社建築では最も古いものです。

春日造で屋根は檜の皮を用いた檜皮葺、泉南地域の建築様式を色濃く残すものとして、国の重要文化財に指定されており、平成18年（2006）に修理されました。また、本殿裏山には檜を育ててその皮を収穫し文化財修復に使う文化庁「ふるさと文化財の森」に指定されています。

128. 小川翠村

小川翠村は、大正から昭和にかけて京都で活躍した日根野出身の画家です。

18歳で帝国美術院展覧会に入選し、大正4年（1915）の第6回帝国美術院展覧会に出品した『廃園晩秋』は、特選を得ました。

129. 衣通姫壁画アート

令和4年（2022）6月、関西空港自動車道の高架下に設置された泉州南埋蔵文化財行政広域事務所の南壁面に、衣通姫の壁画アートが描画されました。制作にあたっては、アニメ界で活躍の吉田徹さんにキャラクター原案を、漫画家の赤津豊さんにキャラクター設定をしていただきました。そして、グラフィティデザイン界の第一人者であるCOSAONEさんをお迎えして、壁画アートが完成いたしました。

130. 泉佐野市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例

令和3年（2021）10月1日、登録有形文化財などの歴史的価値を有する建築物について、地域の資産として良好な状態で将来の世代へ継承するために、『泉佐野市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例』が施行されました。

131. 歴史文化遺産都市宣言

本市の歴史文化遺産は、市内全域に及び、それぞれが密接につながり、現在まで伝えられてきました。本市では、古代から近代にかけて、茅渟ちぬの海から和泉山脈に至るまで、時間的にも、空間的にも歴史文化遺産が連なりを見せています。それら地域の歴史文化の将来像・夢を文化視点から表現するとともに、市がそれに対して積極的に取り組むことを内外に示すため、令和4年（2022）4月20日に「歴史文化遺産都市宣言」を行いました。

132. 文化財保護課事務所の朝日湯移転

江戸時代に作られた佐野町場もとまち（元町）にある朝日湯は、大正時代以降に建設された建物で、昭和初期より公衆浴場として長らく営業しており、阪神・淡路大震災の影響で廃業して以降も、建物は存続していました。

本市では佐野町場の再活性化の拠点として活用するために、令和4年（2022）11月より文化財保護課の事務所が朝日湯内に移転しました。

133. 全国中世荘園サミット in 泉佐野

本市の日本遺産「日根荘ひねのしょう」の構成文化財である井川用水ゆかわが世界かんがい施設遺産に登録されたことを受け、令和5年（2023）2月に、日根野公民館ひねのにて「全国中世荘園サミット in 泉佐野」が開催されました。サミットでは井川用水ゆかわを管理する日根野土地改良区ひねのや世界かんがい施設遺産を持つ大阪府河内長野市かわちながの、世界農業遺産を持つ大分県豊後高田市ぶんごたかたから事例報告が行われました。

134. ニホンカモシカ

ニホンカモシカはウシ科カモシカ属に分類されるわが国固有ほにゅうるいの哺乳類で、昭和30年（1955）に国の特別天然記念物に指定されています。令和4年（2022）4月、本市の重要文化的景観「日根荘大木ひねのしょうおおきの農村景観」に含まれる犬鳴山付近いぬなきさんの山林内にて、ニホンカモシカの姿が大阪府立環境農林水産総合研究所生物多様性センターのカメラで確認されました。これは、大阪府下では初めての事例となりました。

135. 奈加美神社と北前船

本市の中庄なかしょうにある奈加美神社な か みは、元は大宮神社と呼ばれていましたが、明治時代の神社合祀により三ヶ郷なかしょう かみかわらや みなと（中庄・上瓦屋・湊）の一字を取って奈加美神社に改称しました。本殿は天正5年（1577）に戦火に遭い焼失したものを、慶長15年（1610）に再建された三間社流造の極彩色で華麗な装飾で飾られたもので、大阪府の指定文化財となっています。また、令和5年（2023）5月に新たに開館した併設の奈加美文化館な か みには、江戸時代、航海の安全を祈った船主あらたや「新屋」により奉納された弁財船べんざいせんの模型が展示されており、日本遺産「北前船」の構成文化財となっています。

136. 帆船みらいへ

帆船みらいへとは一般社団法人グローバル人材育成推進機構が所有する帆船はんせんで、わが国で唯一の一般の方でも乗船できる帆船はんせんです。本市では令和4年（2022）11月、日本遺産「北前船」のPRとして、「現代きたまえぶねの北前船～帆船みらいへ小学生宿泊・渡航体験」を開催しました。

第2章 第2節 国際化

国際化1 国際化の推進

137. 関西国際空港の第1ターミナル（T1）リノベーション

令和3年（2021）5月から着工している関西国際空港の第1ターミナル（T1）リノベーション工事は、フェーズ1からフェーズ4に分けて施工されています。スケジュールでは、最終のフェーズ4の完成が令和8年（2026）に予定しており、大阪・関西万博後となるものの、T1リノベーションの主目的であるキャパシティの向上などの主要機能は万博開催前には完了することで進められています。なお、フェーズ1で進められていた新国内線エリアの増築・改修が令和4年（2022）秋に完成し、現在は新国際線出発エリアや一般商業エリア（2階）の新設などのフェーズ2に進んでいます。

138. 関西国際空港島の面積

平成6年（1994）9月4日に供用開始された1期空港島は、3,500メートルのA滑走路と67の駐機場があり、面積は約510ヘクタールです。

また、2期空港島は平成19年（2007）8月2日に第2滑走路が供用開始され、現在は4,000メートルのB滑走路と22の駐機場があり、面積は約545ヘクタールです。

139. 関西国際空港の外国人旅行者数

令和4年(2022)、訪日外国人旅行者数は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が徐々に回復傾向にあったことから、約383万人でした。(日本政府観光局調べ)

そのような中、関西国際空港の外国人旅客数は約171万人でした。(関西エアポート株式会社調べ)

140. 関西国際空港連絡橋

関西国際空港連絡橋は、関西国際空港島との唯一の陸上アクセスです。

長さは、3,750メートルあり、上段が道路、下段が鉄道の2層式になっています。道路は片側3車線、鉄道は複線化されていて、南海電鉄空港線とJR関西空港線が共用使用しています。

この連絡橋は、平成30年(2018)9月の台風21号の影響で、タンカーが衝突したことにより橋桁が激しく損傷し、全国にその映像が流れたことは強いインパクトを与えましたが、想定以上の早さで翌年4月に完全復旧しました。

141. 関西国際空港の現状

関西国際空港は、令和2年(2020)2月以降から新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大により、旅客便、とりわけ国際線の発着便数が大幅な減便となっていました。令和4年度(2022)については、過去最低を記録した令和2年度(2020)と比べて大幅に増加しており、また回復基調が続くなど、明るい兆しが見えますが、コロナ禍前の状況にはまだ遠い状況です。令和4年度(2022)の国際線の発着回数は5.6万回で前年度比57パーセントの増、国際線旅客数は514万人で1,904パーセントの増となりました。

142. 友好都市①

本市は、世界各地の都市と友好関係にあり、令和5年(2023)3月31日現在、9都市と友好都市提携を締結し、様々な分野で交流を続けています。そのうち一番遠距離にある友好提携都市は、ブラジル連邦共和国サンパウロ州マリリア市です。

143. 友好都市②

本市は、令和5年(2023)3月31日現在、中国の5都市(上海市徐匯区、上海市宝山区、四川省成都市新都区、山東省聊城市東阿県、山東省威海市)とも友好都市提携を締結しています。

144. 友好都市③

本市は、平成 25 年（2013）にモンゴル国トゥブ県と、平成 29 年（2017）にはウガンダ共和国グル市と友好都市提携を締結しました。

また、本市は、第 32 回オリンピック競技大会（2020/東京）・東京 2020 パラリンピック競技大会において、両国のホストタウンとして登録されていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながらモンゴル選手団は事前合宿を断念され、ウガンダ選手団のみ事前合宿を実施しました。

145. 友好都市④

本市は、令和元年（2019）10 月にベトナム社会主義共和国ビンディン省に代表団を送り、現地で友好都市提携を締結しました。

本市と 9 都市目の友好都市ビンディン省の省都は、クイニョンで、大学などの文教施設に恵まれ、南シナ海を望むビーチも広がり、最近は、リゾート開発も進んでいます。

146. 友好都市⑤

本市は、令和 5 年（2023）7 月、10 番目の友好提携都市として、韓国大邱市寿城区（テグ市スソン区）と調印しました。

正式な友好提携都市数では、京都市の 9 都市を抜き、日本一となります。

国際化 2 りんくうタウンを生かした国際化

147. 地域活性化総合特区

平成 23 年（2011）12 月より、地域活性化総合特区の指定を受けている国際医療交流の拠点づくり「りんくうタウン・泉佐野市域」における第 3 期となる計画が、令和 3 年（2021）3 月 26 日付けで国の認定を受けました。これまで 2 期 10 年間にわたり、国に認定された計画に基づき、大阪府とともに関係機関と連携しながら、関西国際空港の対岸という立地特性を最大限に活かし、国際医療交流の推進及びインバウンド（訪日外国人）へのホスピタリティ向上に取り組み、国内外の人々が訪れ、交流する、魅力と活力ある地域づくりを進めてまいりました。

第 3 期の計画は、令和 7 年（2025）の大阪・関西万博を見据えた内容となっており、引き続き、にぎわいづくりに取り組みます。

148. e スポーツの取り組み

令和 4 年（2022）11 月 28 日に、りんくうタウン駅直結「りんくう papillio」内に、e スポーツを楽しめる施設「e スタジアム泉佐野」を開設しました。

国籍、性別、年齢を問わず、どなたでも「無料」で楽しんでいただけます。外国人も多いりんくうタウンエリアにて、e スポーツを通じて、人々の新たな交流を促進するよう取り組んでいます。

第 2 章 第 3 節 産 業

産業 1 農業振興

149. タマネギの収穫量

冬作物のタマネギは、泉州地域を中心に大阪府内各地で生産されています。

令和 2 年（2020）の作物統計によると、府内全体のタマネギの収穫量は 3,630 トン、そのうち約半分の 1,850 トンが市内で収穫されており、府内では順位は第 1 位です。

第 2 位は泉南市で 751 トンとなっています。

150. 伝統料理じゃこごうこ

「じゃこごうこ」は泉州地域に古くから伝わる伝統料理です。

各家庭で味付けや作り方は様々ですが、基本的には、縦に 6 つ程度に切って一晩水で塩出しした「水なすの古漬け」を、だしと醤油とみりんをひとにた一煮立ちさせた鍋で、新鮮な「じゃこえび」と生姜と一緒に煮込んで作ります。

151. 大阪エコ農産物

大阪エコ農産物とは農薬や化学肥料の使用量を通常の半分以下で栽培した農作物のことを指します。令和 4 年（2022）12 月時点での大阪府の調査によれば、泉佐野市は令和 3 年度（2021）において大阪エコ農産物の申請件数が 464 件、申請人数が 105 人といずれも大阪府下 2 位の数値を誇っています。主な作物としては、令和 4 年（2022）実績として、春菊が 544.75 a で最も広く、次いでブロッコリーが 531.46 a となっています。

152. 泉佐野市^{よんエイチ}4 H クラブ

泉佐野市^{よんエイチ}4 H クラブとは、青年農業者で構成され、自主的な組織活動を行っている農業青年のクラブです。

4 H^{よんエイチ}とは、農業の改良と生活の改善に役立つ腕（Hands^{ハンス}）を磨き、科学的に考えることのできる頭（Head^{ヘッド}）の訓練をし、誠実で友情に富む心（Heart^{ハート}）を^{つちか}培い、楽しく暮らし、元気で働くための健康（Health^{ヘルス}）を増進するという、4つの信条の頭文字を総称したものです。

会員数は、令和5年（2023）4月現在10名で、定例勉強会や市内でのイベント開催など、積極的に活動を展開しています。

153. 水防ため池

ため池は、雨水や川の水をためて、農業用水を確保するために人工的に造られた池です。

そのうち、水防上重要なため池を、水防法に基づく大阪府水防計画において「水防ため池」として指定を行っていますが、市内では41カ所のため池（令和5年（2023）3月31日現在）が「水防ため池」として指定されています。毎年5月には、これらの水防ため池を府と市が点検調査を行い、ため池防災に万全を期しています。

154. 稲倉池^{いなくら}

稲倉池^{いなくら}は、元々、約128万トンの貯水能力を持つ市内最大のため池でしたが、平成11年度（1999）の大阪府営工事により、30万トン増の約158万トンの貯水量となりました。

なお、昭和47年（1972）から昭和55年（1980）にかけて実施された「用水合理化事業」は、稲倉池^{いなくら}と大池の農業用水を合理的に運用することで余剰水を生み出し、都市用水として活用することを目的としたもので、当時としては画期的な事業でした。

155. 大細利池^{おほそりいけ}の一周の距離

大細利池^{おほそりいけ}は、檀波羅公園内にあるため池で、平成5年（1993）から平成7年（1995）にかけて、ため池オアシスとして整備されました。一周約1,000メートルあり、100メートル毎に距離表示があるため、ウォーキングに適しています。大細利池^{おほそりいけ}は農業用水の安定供給だけでなく、健康増進や、地域のコミュニティの活性化を図るなど、ため池が持つ多面的機能を発揮するかたちで活用されています。

156. 世界かんがい施設遺産

国の史跡に指定されている井川^{ゆかわ}は、約800年前から存在するかんがい用水路で、上流を流れる榎井川から取水し、全長約2.9km、最後はため池の十二谷池^{じゅうにだにいけ}へと流れ込みます。

現在でも日根野地区の主要な水路として、広範囲にわたるかんがい用排水路として利用されており、令和4年（2022）10月に世界かんがい施設遺産に登録されました。

また、毎年7月に水のめぐみに感謝し、五社音頭を奉納する「ゆ祭り」が日根神社において執り行われています。

157. 畜産業

市内では、古くから畜産業が盛んに行われていました。近年の急激な都市化の進展等により、畜産農家の件数は減少してはいますが、現在も多数の家畜が飼育されています。

家畜飼養状況等の報告結果（大阪府）によると、市内では、令和4年（2022）2月1日現在で、肥育豚と繁殖豚で合計750頭の豚、成鶏^{せいけい}とひなを合わせて9,800羽の鶏、牛は乳牛のみで34頭が飼育されています。

158. ブランド豚

食の安心安全志向と美食ニーズに対応し、全国的にブランド豚が増えていく中で、現在、国内のブランド豚の種類は250種類以上あります。

その中で南大阪唯一のブランド豚が「犬鳴^{いぬなき}ポーク」です。

厳選されたリサイクル飼料を計画的に食べて育った幻の豚で、商標登録の正式名称は「川上^{かわかみ}さん家の犬鳴豚」。通称「犬鳴豚」・「犬鳴ポーク」と呼ばれています。

159. 土地改良区

土地改良区は、田畑を整備したり、農業用のため池や、水路などの土地改良施設の維持や管理を行う農業者で組織された団体です。

市内では、昭和27年（1952）に泉佐野市長滝^{ながたき}土地改良区、昭和28年（1953）に泉佐野市安松^{やすまつ}土地改良区、昭和30年（1955）に稲倉池^{いなくらいけ}土地改良区及び泉佐野市上之郷^{かみのごう}土地改良区、昭和32年（1957）に泉佐野市日根野^{ひねの}土地改良区、昭和42年（1967）に泉佐野市土地改良区、平成17年（2005）に泉佐野市大木^{おおぎ}土地改良区がそれぞれ設立され、現在7つの土地改良区が、様々な事業を展開しております。

産業2 森林保全

160. 林道

林道とは、林業を営むために開設された林業用施設で、大阪府により認定された道路です。市域の林道は、現在、合計 22 路線あり、総延長は 35,108 メートルあります。

一番長い路線は、おおぎ大木地区の林道いぬなきとてがわ犬鳴東手川線で 7,365 メートルあります。これは、昭和 26 年（1951）に林道いぬなき犬鳴線として整備され、その後、平成 7 年（1995）に五本松地区で貝塚市の林道とてがわ東手川線と接続して、現在の名称に改められました。

産業3 漁業振興

161. 泉佐野市ワタリガニの普及の促進に関する条例

大阪府内で有数の漁獲量を誇る本市では、ワタリガニの普及の促進を図り、漁業振興及び地域経済の活性化に資することを目的として、平成 28 年（2016）3 月に「泉佐野市ワタリガニの普及の促進に関する条例」が制定されました。

この条例の趣旨により、写真撮影の際に「ワタリガニ～」と発声しながら両手でピースサイン（ワタリガニを表す姿勢）をして撮影することを奨励するなど、ワタリガニの魅力を市の内外に発信し、知名度の向上に努めることとしています。

162. 漁業体験

平成 11 年度（1999）から、泉佐野漁業協同組合青年会の主催で、りんくうマーブルビーチにおいて、市内の小学生を対象とした地びき網による漁業体験事業が行われています。

この事業は、地びき網漁の実体験を通じて、また生きた魚に直接触れることにより、海や魚貝類への興味を促し、漁業への理解を深めていただくことを目的としています。

令和 4 年度（2022）までに、延べ 4,107 人が参加しました。

163. 茅渚ちぬの海

泉佐野漁港水域を含む大阪湾では、「クロダイ」が一年中生息し、特に寒い季節になると、みずあ水揚げが増加します。クロダイはこの地域で「チヌ」と呼ばれ、たくさん獲れることから、「茅渚（チヌ）の海」と言われています。また、「チヌ」は「血沼」とも書かれ、じんむ神武天皇の皇兄の「彦五瀬ひごせの命みこと」が戦傷せんしょうを受け、その血がこの海に流れた故事ことしに由来するとも言われています。

産業4 商工業振興

164. 本市の商店街

泉佐野市には、泉佐野市駅前商店街、^{えきうえいちばんがい}駅上一番街、^{えきうえめいてんがい}駅上名店街、春日通り商業会、^{じょうぜんじ}上善寺前商店街、^{しんち}新地商業会、鶴原駅通り商店会、^{ひねの}日根野商業会、本通り商店街の計9つの商店街があります。

第2章 第4節 雇用・労働

165. 資格取得支援助成事業（バウチャー事業）

本市では、就職困難者等（※1）に該当し就労意欲のある方を対象に、医療事務講座や介護事務講座、パソコン検定講座など、就職に有利になる対象講座の中から希望する講座を選んで受講し、資格の取得を支援することで、次の就労につなげていただくことを目的として、資格取得支援助成事業（バウチャー事業）を実施しています。

なお、受講できるのは一人1講座1回限りで、受講料（上限額あり）以外のテキスト代・受験料は自己負担となります。

（※1）就職困難者とは

障がい者、ひとり親家庭の親、中高年齢者（おおむね45歳以上）、就労経験の少ない若年者などで、働く意欲がありながら、年齢・身体的機能・家族構成・出身地など様々な要因で雇用・就労を妨げられ、実現できていない人

第3章 ひとを豊かに育むまちづくり（子育て・教育）

第1節 子ども・子育て

166. 幼児教育無償化

平成24年（2012）8月、「子ども・子育て支援法」が成立し、この法律と関連する法律に基づいて、「子ども・子育て支援新制度」が平成27年（2015）4月からスタートしました。

本市では、平成27年（2015）4月1日以降、市内14の私立保育園のうち、13園が幼保連携型認定こども園に移行しています（令和4年（2022）4月1日現在）。

167. こども食堂

我が国で子どもの貧困問題が大きくクローズアップされる中、本市では子どもの健やかな成長を願い、子どもが安心して過ごすことができる居場所づくりとして、委託により 1 か所の「こども食堂」を開設しています。

また、住民が主体となってこども食堂を開設して頂いている地域もあることから、こども食堂を継続して運営して頂けるよう、活動推進を目的とした「泉佐野市こども食堂ネットワーク」を設置し、市民や団体等から寄せられた寄付物品の分配や運営者間の情報・意見交換などを行っています。

現在「泉佐野市こども食堂ネットワーク」に参画している運営団体は、市が委託している運営団体 1 か所を含め、11 か所あります。

168. 保育所・認定こども園の待機児童数

現在、保育所・認定こども園の待機児童が全国的に問題となっていますが、本市では、国の待機児童対策や私立保育園・認定こども園などのご協力もあり、平成 19 年度（2007）4 月以降、待機児童数は 0 人となっています。

169. 留守家庭児童会

泉佐野市留守家庭児童会は、保護者の代わりに留守家庭児童に対して、適切な遊び場及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることを目的として、全ての泉佐野市立小学校で開設しています。

また、平成 27 年度（2015）からは運營業務について、民間事業者に委託しています。

第 3 章 第 2 節 学校教育**学校教育 1 義務教育の充実**

170. 市費による教職員の配置

本市では、教員が一人ひとりの子どもに向き合う時間を増やし、個別の課題によりきめ細かく対応できることを目指し、全小学校全学年において 35 人以下となるよう、市独自の予算で教職員を配置しています。令和 4 年度（2022）は小学校 7 校に対し 8 名の教職員を配置しました。

また、中学校へは生徒指導の充実や小中連携の強化に関する取組を推進するため、全中学校に 1 名ずつ 5 名の教職員を配置しました。

171. 小学校特認校

本市では、特色ある教育活動を展開している3つの特認校（大木小学校・佐野台小学校・第三小学校）に、市内全域から入学できます。

172. 学校プール

令和5年（2023）7月1日現在、佐野中学校、新池中学校、第三中学校、長南中学校、第二小学校、第三小学校、日新小学校、北中小学校、長坂小学校、大木小学校、上之郷小学校、長南小学校、末広小学校、佐野台小学校、中央小学校、に学校プールが設置されています。なお、第一小学校、日根野小学校及び日根野中学校は近隣に市営プールを設置し、プール授業に活用しています。

173. 学校グラウンド夜間照明

市民の生涯スポーツの振興を目的として、学校教育に支障のない範囲で施設開放の拡大を図るため、令和2年度（2020）より中学校のグラウンドに夜間照明を設置しています。令和5年（2023）5月1日現在、3中学校に設置しており、令和2年度（2020）に佐野中学校、令和3年度（2021）に新池中学校、令和4年度（2022）に第三中学校に設置しました。

174. 夏季休業日の短縮・土曜授業の実施

市立小中学校では、各校の教育課程がゆとりをもって実施されるよう、平成27年度（2015）から夏季休業日を1週間短縮しています。

また、土曜授業は、平成28年度（2016）から、7月・8月・12月・3月を除き、原則毎月第4土曜日に実施しており、保護者や地域の力を活かした教育活動による連携をより一層深めています。

175. 小中一貫教育

本市では、令和2年度（2020）より長南中学校区をモデル校区として、「主体的に学び続ける子ども」の育成をめざし、全中学校区において小中一貫教育の取組みを進めています。

義務教育9年間で、子どもたちにどのように育てほしいか、また、中学校卒業後どのような大人になってほしいかを考え、中学校区全体で教育活動を行っています。

学校教育2 学校給食の充実

176. 中学校給食の学期目標

中学校給食では、学期毎の目標を設定しています。

令和5年度（2023）の1学期目標は「マナーを守ろう」、2学期目標は「感謝の気持ちをもとう」、3学期目標は「給食を通してコミュニケーションを深めよう」です。

177. 学校給食センターのキャラクターの名前

学校給食センター及び中学校給食センターから各小・中学校への献立表に記載されているキャラクターの名前はコックベアーと言います。

また、学校給食を配送する配送車にも描かれています。



第3章 第3節 生涯学習・スポーツ

生涯学習・スポーツ1 生涯学習の推進

178. 人間市宝表彰

泉佐野市人間市宝表彰は、伝統芸能、伝統工芸や地場産業などにおいて歴史的、文化的若しくは芸術的な価値を有し、その伝統的な技法の継承または高度かつ専門的な研究や新技術を開発し、その技術をもって地域産業の活性化が図られ、その技量は、当該分野の第一人者として高く評価されており、本市にゆかりがあるなどの人物が受賞されます。平成30年（2018）11月15日に創作和紙人形作家の山中セツ子やまなか せつこさんが初めて受賞され、2人目は、詩吟・関心流かんしんりゅう家元の藤井宗齋ふじい そうさいさんが令和2年（2020）10月8日に受賞されました。

179. 全国タオル筆で描く絵てがみコンクール

本市を中心とする大阪・泉州は日本タオル発祥の地です。本市では特産品のタオルの魅力を広めるため、タオルで作った「タオル筆」を用いた『全国タオル筆で描く絵てがみコンクール』を開催し、令和4年度（2022）で第13回を迎えました。出品は幼児から小学生までの子どもの部と、中学生以上の一般の部にわかれています。昨年は、子どもの部が737人、一般の部が953人、合計1,690人の応募がありました。

180. 市立の各図書館（室）の団体利用

市立の各図書館（室）では、学校や読書グループなど団体でもご利用いただけます。貸出は 200 冊まで・2 カ月以内です。

団体貸出用の貸出カードの有効期限は年度末までで、令和 4 年度（2022）は 135 団体の登録、769 回の貸出利用があり、合計 13,931 冊の図書が貸出されました。

181. 縁 JOY 大学

本市では毎年、おおむね 55 歳以上の市内在住者を対象に、連続学習会を開講しています。受講生同志が交流を深め、楽しく豊かに学ぶという意味を込め「縁 JOY 大学」と命名し、健康や生活に関するものから歴史、文学、芸術など多岐に渡る内容で、各分野専門の講師による講義や、音楽鑑賞などを行っています。令和 4 年度（2022）は 9 回の学習会を実施し、のべ 839 人の方に受講いただきました。

生涯学習・スポーツ 2 生涯スポーツの振興

182. 泉佐野市スポーツ少年団本部

昭和 44 年（1969）4 月、地域の子どもたちに、それぞれの競技種目の指導のみでなく、礼儀作法などスポーツによる青少年の健全育成を目的に泉佐野市スポーツ少年団本部が設立されました。

令和元年（2019）に本部発足 50 周年を迎え、現在、8 種目計 18 単位団が活動しており、泉南地区スポーツ少年団での取り組みとして、各種目別の大会も行っています。

183. 柔道 おうじたにたけし 王子谷剛志選手

本市出身で市内の「やまびこ少年柔道クラブ」で柔道を始めた おうじたにたけし 王子谷剛志選手は、国内外の大会で優秀な成績を修めるなど、日本を代表する柔道家として活躍しています。平成 28 年（2016）9 月には本市初となる「泉佐野市市民栄誉賞」を受賞しました。令和 5 年（2023）4 月 29 日に日本武道館で行われた「全日本柔道選手権大会」においても、6 年ぶり 4 度目の優勝を果たしました。

生涯学習・スポーツ3 新たな文化創造・文化活動の推進

184. 泉佐野市文化祭

毎年、9月から11月までの期間、泉佐野市文化祭を開催しています。

文化祭には、7つの部門で出品いただいた美術作品を展示する「市民展」と、文化活動団体による発表会や展示会などの「協賛事業」の二つの事業があります。

令和4年度（2022）の「市民展」（10月28日～30日）の入場者数は2,199人、「協賛事業」は新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じながら7事業が開催されました。

生涯学習・スポーツ4 青少年の健全育成

185. 泉佐野市こども会育成連合会

泉佐野市こども会育成連合会は、昭和32年（1957）に結成され、平成29年（2017）には結成60周年を迎えました。

こども会活動の充実と発展、地域との連携を図ることを設立目的とし、設立当初は泉佐野市子供会世話人会と呼ばれていましたが、昭和49年（1974）に現在の名称に改称されました。

186. 泉佐野市青年団協議会

泉佐野市青年団協議会は、昭和28年（1953）に結成され、今年で70周年を迎えます。「郷土を愛する心と、仲間とのあい・ふれあい・わかちあい」の精神を根底に置き、青年が主体となって「人権を考える青年のつどい」などの事業を行っています。また、「泉佐野郷土芸能の集い」「泉佐野市成人式」等でも協力し活動しています。

第4章 市民と協働し、すべてのひとが輝けるまちづくり（自律・協働・多様性）

第1節 地域共助・地域コミュニティ

地域共助・地域コミュニティ1 地域防災の推進

187. 消防団員の任命

消防団員の任命は、泉佐野市消防団条例第3条に明記され、以下のいずれにも該当する者のうちから任命することとされています。

ただし、消防団の長が特に必要があると認める場合は、この限りではありません。

- (1) 本市に居住し、または勤務する者
- (2) 年齢18歳以上45歳未満の者
- (3) 志操堅固（しそうけんご）で身体強健（しんたいきょうけん）な者

地域共助・地域コミュニティ 2 地域防犯対策等の充実

188. 防犯灯

市内にある防犯灯の総数は約8,800灯です。

防犯灯は、町会・自治会などの住民団体が維持管理をしています。

また近年では、LED防犯灯の普及に伴い、低価格化が進んできたため、従来の20ワット蛍光灯に替えて、省エネ・長寿命効果があり、CO₂の排出削減効果が期待でき、環境にもやさしいLED防犯灯の設置を推進しています。

第2節 人権・多文化共生

189. 差別撤廃条例が施行された年

平成5年（1993）6月に、全国に先駆けて徳島県阿南市^{あなんし}で「部落差別撤廃・人権擁護に関する条例」が制定され、全国的に条例制定の輪が広がっていきました。

本市では、平成5年（1993）12月1日に「泉佐野市における部落差別撤廃とあらゆる差別をなくすことをめざす条例」が施行されました。

本条例が制定から約30年が経過することから、この間に生じた新たな人権問題や、人権三法（「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」「部落差別解消推進法」）に表れている人権尊重の機運の高揚等を踏まえ、令和5年（2023）3月に本条例の改正を行っています。

190. 人権対策本部の8つの啓発部会

本市人権対策本部には、男女共同参画部会、就職差別撤廃部会、子ども・平和部会、識字部会、興探条例部会、条例・人権週間・犯罪被害者週間部会、障害者部会、多文化共生部会の8つの啓発部会があり、街頭啓発やパネル展示等による啓発を行っています。

191. 市役所本庁舎横にも植樹されている被爆樹木の種類

アオギリの木は広島で原爆による熱線と爆風をまともに受けましたが、翌年の春になって芽吹き、人々に生きる勇気を与えました。

その木から取れる種やそこから育てた苗木「被爆アオギリ二世」は、平和活動の一環として日本国内のみならず世界中に配布され、平成14年（2002）8月に、市役所本庁舎横にも植樹されました。

192. 人権擁護委員

本市には、法務大臣より委嘱を受けた人権擁護委員が各中学校区に2名、市内に合計10名います。人権擁護委員は、人権に関する相談を受けています。定例の相談日は、毎月の第3月曜日（祝日の場合は第3火曜日）、午後1時30分～午後4時（受付時間は午後3時30分まで）、場所は泉佐野市役所の会議室になります。また、「憲法週間」「人権擁護委員の日」「人権週間」の期間には、特設の相談日を設けています。

193. 行政相談委員

本市には、総務大臣より委嘱を受けた行政相談委員が2名います。行政相談委員は、主に国の行政機関に関する苦情や相談を広くお聴きし、相談者への助言や関係行政機関に対する通知などを行っています。

定例の相談日は、毎月の第3月曜日（祝日の場合は第3火曜日）、午後1時30分～午後4時（受付時間は午後3時30分まで）、場所は泉佐野市役所の会議室になります。また、「憲法週間」「人権週間」の期間には、特設の相談日を設けています。

第5章 すこやかで、ひとつながり支え合うまちづくり（支え合い・福祉・健康）

第1節 地域福祉

194. 泉佐野市メッセージノート

「自分らしく生きることが実現できる泉佐野」を目指して、元気なうちから自らが希望する医療・介護について考え、身近な人と話し合う際のツールとして活用していただくために、「泉佐野市メッセージノート～わたしの生き方ノート～」を作成しました。

市役所と市内5か所の地域型包括支援センターと基幹型包括支援センター（1か所）の窓口で配布しています。

195. 地区福祉委員会

地区福祉委員会は、誰もが安心して暮らせる、住みよい福祉のまちづくりのための住民主体の団体です。市域では14地区において積極的なネットワーク活動を展開しています。

196. 三世同居等支援事業

子どもを安心して産み育てられ、高齢者等が安心して暮らせる住環境を創るために、泉佐野市内で1年以上暮らす高齢者世帯と同居、もしくは3km以内または同一中学校区域内の場所で近居をする、18歳以下の子どもがいる子ども世帯に対して、10万円を限度額として転入転居費用の一部を助成しています。

197. 合葬式墓地

本市は、市民等からのニーズにより近隣の市町に先駆けて、泉佐野市公園墓地内でひとつの大きなお墓（5,000体の納骨可能）に、多くの方のご遺骨と一緒に埋蔵する墓地の運用を行っています。

平成30年（2018）12月に供用を開始し、建設費用として、約3,900万円の費用がかかりました。

第5章 第2節 高齢者福祉

198. 要支援・要介護認定者数および認定率

本市の要支援・要介護認定者数は、令和4年（2022）3月31日現在6,180人です。認定率は23.6%で、全国平均の18.9%を上回っています。なお、認定率とは、要支援・要介護認定者の人数を65歳以上の第1号被保険者で除した値を意味します。

199. 介護サービス利用者数

本市の介護サービス利用者数は、令和5年（2023）1月現在で4,520人です。その内訳としては、施設サービス利用者数が551人、居住系サービス利用者数が198人、在宅サービス利用者数が3,771人となっています。

200. 老人福祉農園

60歳以上の高齢者に、生きがいを高めるとともに心身の健康保持と利用者同士の相互交流を図るため、福祉農園を無償で貸与しています。

南中安松にある^{やすまつのうえん}安松農園、下瓦屋にある^{かごいけのうえん}籠池農園、上瓦屋にある^{なかやまいけのうえん}中山池農園の3カ所の福祉農園があります。

第5章第3節 健康・医療

健康・医療1 疾病の予防

201. 胃がん検診

本市では、がんの早期発見のため胃がん検診を実施しています。

胃がん検診にはバリウムを飲んで検査する胃部エックス線検診と内視鏡を使って行う胃内視鏡検診があります。

胃内視鏡検診は50歳以上の市民を対象とし、近隣市町を含めた指定医療機関で受けることができます。胃がん検診の令和4年度（2022）受診率は、4.5パーセントでした。

202. がん検診等について

本市では、結核・肺がん検診、胃がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診を実施しています。

また、がん検診の受診率向上のため、受診促進キャンペーンとして、5人以上誘いあわせて申し込みをすると通常の健診予約に先行して予約ができるキャンペーンを実施しています。

健康・医療2 医療体制の充実

203. りんくう総合医療センターの国際診療科が対応している言語

国際診療科では、外国人が安心して医療を受けられるよう様々な業務を行っています。

無料の医療通訳サービスはその一つで、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語の4言語に対応しています。

令和4年度（2022）の国籍別通訳件数は、1位が中国で423件、2位がベトナムで263件、3位がブラジルで193件、4位がフィリピンで106件でした。外国人旅行客の増加に伴い、英語と中国語の件数が増加傾向にあります。

204. 未知の感染症患者も収容可能な医療機関

りんくう総合医療センターは、平成11年（1999）に、1種及び2種感染症指定医療機関の他、未知の感染症患者も収容可能な、特定感染症指定医療機関に指定されました。これは、当時としては我が国で唯一となる事例でした。現在では、成田赤十字病院（千葉県）、国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院（東京都）、常滑市民病院（愛知県）と当院の4医療機関が指定されています。

205. 医師の働き方改革

働く方々がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる社会を実現するため、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現を目的として、令和6年（2024）4月より医師の働き方改革の適用が開始となります。医師の働き方改革とは、勤務する医師の労働時間短縮計画を策定することにより長時間労働時間の短縮等を行います。

りんくう総合医療センターでは、地域の医療体制の確保するため時間外労働の暫定的な特例水準である地域医療確保暫定特例水準（B水準）を総合内科・感染症内科、循環器内科、小児科、消化器外科、整形外科、心臓血管外科、脳神経外科、産婦人科、救命診療科の9診療科で取得し、泉州南部唯一の基幹病院としての責務を果たしてまいります。

第6章 安全でひとと環境にやさしいまちづくり（安全・防災・環境）

第1節 消防・防災

206. 洪水浸水想定区域図の更新

想定し得る最大規模降雨（概ね千年に1度以上の確率規模の降雨）により、市内を流れる河川が氾濫した場合として、平成31年（2019）3月に『佐野川』、令和2年（2020）10月に『見出川』及び『檜井川』の洪水浸水想定区域図が大阪府から公表されました。

第6章 第2節 環境衛生・環境保全

207. 動物適正飼養条例

本市は、動物の飼養及び保管に関して必要な事項を定め、動物に対する愛護精神の高揚及び公衆衛生の向上に資することを目的として、平成26年（2014）3月に、「泉佐野市動物適正飼養条例」を制定しました。

周囲の人々に迷惑を及ぼさないように、動物に害を及ぼさないようにするための条例です。

208. 犬・猫不妊去勢手術費用助成事業

本市では、狂犬病予防法に基づく犬の登録及び狂犬病予防注射の接種の向上並びに犬や猫による生活環境被害の改善を目的として、犬・猫の不妊去勢手術費用の一部（上限5,000円）を先着220頭（匹）に対して助成しています。

ただし、同一年度内において、1世帯当たり飼い犬1頭、飼い猫1匹、地域猫5匹までとし、手術費用が助成上限額を下回った場合には、実費負担額を助成します。

本市での飼い犬の登録数は、令和4年度（2022）末日現在で4,728頭でした。

第7章 快適で住みやすいまちづくり（快適・憩い・生活基盤）

第1節 道路・交通

209. 市道の総延長

市道とは「道路法」に基づき、市議会の議決を経て、市長が道路の認定、区域の決定後、供用を開始した道路です。

一般の交通の用に供するため、不法占用の排除や私権の制限を行うことで通行の権利を守っています。

令和5年（2023）3月末現在949路線あり、市道の総延長は277キロメートルでした。この他、市道以外でも、市が管理している道路があります。

第7章 第2節 公園・緑地

210. 泉佐野南部公園

泉佐野南部公園は、平成30年（2018）4月1日にオープンしました。

この公園の多目的グラウンドの人工芝は、18,477平方メートルあり、スポーツ振興くじの助成金を受けて整備されました。

この公園は、災害時には一時避難場所となる防災公園として、平常時にはサッカー、野球、ソフトボール、テニスの4種類の球技が楽しめる運動公園として利用できます。

第7章 第3節 上下水道

211. 水道料金

本市の家事用（一般家庭用）水道料金は、1カ月に20立方メートル使用した場合2,926円（税込み）で、堺市以南13市町の中で、高い順から7番目です。

また、同じ条件で大阪府内の水道料金を見てみると、本市の料金は府内43団体の中で、高い順から15番目で、平均の2,894円に比べて少し高くなっています。

212. 水道管の耐震化

本市では、水道経営の安定と中長期的な施設管路の耐震化や更新の両立を図るために、平成31年（2019）3月に、「泉佐野市水道事業経営戦略」を策定しました。

今後の災害に備えて、効率的で耐震性の強い管網整備を進めていますが、水道管の総延長に対する耐震管の延長割合（耐震適合率）は39.0パーセント（令和5年（2023）3月末現在）であり、まだまだ十分であるとは言えません。

213. 雨水ポンプ場

本市には沿岸部の地盤が低い所において、潮位の影響で自然排水が困難となる地域の雨水排水を、強制的に排水するため、中央ポンプ場と北ポンプ場の2カ所の雨水ポンプ場施設があります。

それぞれの最大排出能力は、中央ポンプ場が約18トン/秒、北ポンプ場が約16トン/秒で雨水を排出します。

214. マンホールカード

本市で 2 種類目となるマンホールカードが誕生しました。公式キャラクター「イヌナキン」の分身「ゆるナキン」が中央でいいねサインを出し、その周囲に関西国際空港や犬鳴山温泉、りんくうタウンの観覧車を配したデザインとなっています。

マンホールカードは全国で 941 種類 653 自治体・団体（令和 5 年（2023）4 月現在）で発行されています。

215. 水道水の P R

本市の水道水の安全性やおいしさを P R するため、ボトル水を製造、本市が 3 つの日本遺産を有するまちであることから、ボトル水では『葛城修験』^{かつらぎしゅげん}に関する写真を使用したデザインとなっています。市内のイベント等で配布しており、泉佐野市の水としての品質の証明を P R するため、「モンドセレクション 2023」に出品し、『優秀品質最高金賞』を受賞しました。

第 7 章 第 4 節 住 宅

216. 市営末広団地住宅の建物の高さ（令和 5 年（2023）3 月 31 日現在）

市営末広団地住宅 1 棟は、市営団地住宅では最も高い 14 階建ての共同住宅で、構造は鉄骨鉄筋コンクリート造です。

建築基準法上の最高高さは 43.78 メートル、最高軒高は 41.66 メートルですが、実際に一番高いところは屋根の上に突き出ているエレベータ機械室の屋根の上で、47.15 メートルあります。

217. 市営住宅の階層（令和 5 年（2023）3 月 31 日現在）

令和 4 年度（2022）に建設された市営鶴原団地住宅は 10 階建てです。この階層数は市内の市営住宅では 2 番目となります。なお、1 番目は末広団地住宅で 14 階建となっております。

218. 耐震改修促進計画

本市では、住宅の耐震化を促進するため、「泉佐野市耐震改修促進計画」に基づき、昭和 56 年（1981）5 月以前に建築された木造住宅を対象として、住宅の耐震診断費に対する一部補助、住宅の耐震補強設計費や耐震改修費に対する一部補助を実施しています。

第 7 章 第 5 節 市街地整備

219. 生産緑地

本市では、市街化区域内にある都市農地のうち、緑地機能や防災機能等の多面的な機能を有する 300 平方メートル以上の一団の農地を「生産緑地」として指定し、計画的に保全することにより良好な都市環境の形成を図っております。

令和 4 年度（2022）末時点において、578 地区、約 128 ヘクタールの都市農地を「生産緑地」に指定しております。

220. 開発許可と要綱協議

本市では、大阪府からの権限移譲により、市街化調整区域や 2 つ以上の市町をまたがる場合を除いて、平成 27 年（2015）10 月 1 日から開発許可を行っております。開発区域が 500 m² 以上の開発を行う場合は、都市計画法の規定により開発許可が必要となります。また 500 m² 未満の場合でも、300 m² 以上の場合等は泉佐野市開発指導要綱に基づく事前協議を行う必要があります。

221. 空家等対策の推進

本市では、管理不全な状態が進行した空家については、「特定空家」の指定を行い、本市の空家等に関する除却補助制度により解体を促進するとともに、跡地の有効活用を推進しています。

また、令和 3 年度（2021）には、大阪府下では、2 例目となる特定空家等に対する行政代執行を実施しました。

222. JR 日根野駅前のバス停にミスト設置

JR 日根野駅前のバス停において、令和 4 年（2022）6 月からミスト噴霧の機器が稼働しました。地球温暖化やヒートアイランド現象による気温上昇など、気候変動により夏期の猛暑時に暑くても屋外の駅前広場でバスを待たざるを得ない市民のために、高木の植樹による都市緑化とミストなどの機器設備を整備しました。

223. カーブミラーの設置

カーブミラーは、見通しの悪いカーブや交差点などの交通事故の危険性が高い場所に設置します。令和 5 年（2023）3 月末時点で、市内には約 2,200 箇所のカーブミラーが設置されています。令和 4 年度（2022）は 19 箇所のカーブミラーを新たに設置しました。設置されるカーブミラーの多くは直径が 800 mm の鏡面を使用しています。設置費用は、国からの交通安全対策特別交付金で賄われ、昭和 43 年（1968）道路交通法の改正で創設された交通反則通告制度に基づき納付される反則金収入を原資としています。

第 8 章 総合計画の実現に向けて

第 1 節 挑戦的な自治体経営—魅力的なシティプロモーション

224. 株式会社モンベルとの包括連携協定について

本市は令和 4 年（2022）2 月 14 日に株式会社モンベルと包括連携協定を締結しました。これは、緊密な相互連携のもとアウトドア活動等の促進を通じて、市内地域の活性化と市民生活の質の向上を目的としたものです。

また、令和 4 年（2022）7 月 1 日には「モンベルフレンドエリア」にも登録し、約 106 万人のモンベルクラブ会員に向けて地域の特産品や観光情報を発信するなど、同社との連携はシティプロモーションにも大きく寄与しています。

225. 東京事務所と東京いずみさの会

平成 30 年度（2018）から、中央省庁等との連絡調整や要望活動、市政の情報発信などの業務に加え、地方創生に関わる業務を重点的に行うことを目的に、JR 東京駅近くに東京事務所を開設し、現在、職員 1 名が東京事務所長として赴任しています。

また、東京を中心とした首都圏在住の本市に縁のある方を対象に「東京いずみさの会」を設立しており、令和 5 年（2023）3 月末現在約 193 名の方にご入会いただいています。

226. 有料広告事業の実施

本市では、平成 23 年度（2011）から、市が所有する有形・無形のさまざまな資産を広告媒体として活用する有料広告事業の募集を始めました。

現在では、市役所本庁舎内のエレベーター内壁面の広告として株式会社ザイマックス関西、公用車への広告として大阪ランド株式会社、株式会社ヒサコウ及びいば青果、29 名乗り公用バスへの広告として株式会社マンデーを採用しています。

民間企業のユニークな発想やアイデアを幅広く募ることで、更なる財源確保に向け取り組んでいます。

第8章 第2節 財政基盤の確立

227. 負債残高

令和4年度（2022）末の市全体の負債残高は、普通会計分で約586億円。これに旧病院事業分の約43億円、水道会計分の約75億円、下水道会計分の約234億円、土地開発公社分の約8億円を加えると、合計で約946億円でした。

新規発行債の抑制や繰上償還の実施などにより、年々減少の傾向となっています。

228. 中期財政運営方針

本市では、財政健全化団体からの脱却後、再び財政再建化団体に陥ることなく、財政運営の健全化を確保するため策定した、「中期財政計画」が令和元年度（2019）で計画期間が終了となり、令和元年（2019）12月、将来的に第5次総合計画に掲げる各施策の実行と、持続可能な財政基盤を確立することを目的に、令和2年度（2020）から令和6年度（2024）までの5年間の財政運営の指針として、新たに「中期財政運営方針」を策定しました。

229. 普通税の税収額

市税には普通税と目的税があり、普通税は、税金の使いみちに制限がなく、一般の経費として、どんな事業にも使える税です。

個人市民税は、毎年1月1日現在において、市内に住所のある人及び市内に住所はないが事務所、事業所又は家屋敷などがある人に課される税です。

法人市民税は、市内に事務所、事業所又は寮などがある法人等に課される税です。

固定資産税は、毎年1月1日現在に、市内に固定資産（土地、家屋、償却資産）を所有している人に課される税です。その他の普通税として、軽自動車税、市たばこ税、空港連絡橋利用税（法定外普通税）があります。

令和3年度（2021）決算では、普通税は約184億円で、内訳は、個人市民税が約49億円、法人市民税が約17億円、固定資産税が約102億円、軽自動車税が約3億円、市たばこ税が約12億円、空港連絡橋利用税が約2億円でした。

230. 目的税の税収額

市税には普通税と目的税があり、目的税は、納められた税金を特定の目的又は事業に要する経費に充てなければならない税です。

都市計画税は、毎年1月1日現在において、市内の市街化区域に土地、家屋を所有している人に課される税です。道路・公園・下水道整備などの都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用に充てられています。

入湯税は、鉱泉浴場の入湯客に課される税です。環境衛生施設や消防施設の整備、観光の振興などに要する費用に充てられています。

令和3年度（2021）決算では、目的税は約15億円で、内訳は、都市計画税が約15億円、入湯税が約800万円でした。

231. 関西国際空港連絡橋利用税の課税理由

本市では、関西国際空港の建設に合わせ、空港アクセスのための関連道路など都市基盤整備を進めてきました。その起債の償還とともに、空港関連施策としての感染症など高度医療のための病院や空港消防の維持管理などに多くの費用を要し、空港関連事業費が空港関連税収を大きく上回る状況が続き、本市にとって過大な財政負担となっています。

本市は、これらの空港関連施策が空港連絡橋の利用者の方々にも一定の受益があると考え、総務大臣の同意を得て空港連絡橋利用税（法定外普通税）を導入し、利用者の方々にご負担をお願いすることとしました。

232. #ふるさと納税 3.0

本市では、令和2年度（2020）から新たな地場産品の創出を目的とした補助金制度を展開しています。本市内においてふるさと納税の返礼品の製造・加工・開発に取り組む事業者に対し、新たな地場産品を生み出すための設備投資費用の全額が賄える補助金が交付できるという制度になっており、令和2年度（2020）～令和4年度（2022）の3年間の実績では39件のプロジェクトを実施し、約70億円の寄附を集め、事業者に対し約20億円を交付（予定含む）しています。

「ふるさと納税」制度は、環境変化のスピードが速く、競争が激化している中ですが、本市としては、本制度を活用した税外収入確保に向けて、常に新しいチャレンジを実践しています。

第8章 第3節 その他

233. まち・ひと・しごと創生総合戦略

人口減少と少子高齢化は、今後の我が国の大きな課題です。

これらがこのまま進展すると、経済成長が停滞し社会保障制度などが維持できなくなります。

この状況を打開し好循環の流れを作り出すため、国では平成26年（2014）に「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、それに基づく「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定されました。

本市でも、様々な分野の20人の委員による「泉佐野市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」を設置し、平成27年（2015）10月に「泉佐野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。また令和2年度（2020）にはその改訂作業に取り組み、令和3年（2021）3月に「第2期泉佐野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

234. 住居表示実施

令和4年（2022）1月に25年7か月ぶりの住居表示を、市場東一丁目、二丁目、三丁目において実施しました。令和4年（2022）6月に岡本一丁目、二丁目、三丁目、四丁目及び五丁目の町名変更をおこない、あわせて岡本一丁目、二丁目、三丁目及び四丁目の住居表示を実施しました。

住居表示を実施することにより、住居等の所在場所が簡単に特定できるので、地番を使った住所地に比べて郵便物の配達しやすい等のメリットがあります。

235. 市役所本庁舎前の庭園

市役所本庁舎前の庭園の名称は「市民プラザ」で、クロマツやイチヨウを含め、約35本もの樹木が植えられており、石灯籠^{いしどうろう}が2基設置されているなど、日本庭園の仕様となっています。

236. 本市の条例の中で懲役刑の罰則を定めている条例

本市が制定している条例の中で、「泉佐野市土砂埋立て等の規制に関する条例」と「泉佐野市議会の個人情報の保護に関する条例」において懲役刑の罰則を定めています。これ以外に、懲役刑を定めている条例はありません。

237. 泉佐野市役所の来庁者数

市役所本庁舎に来られる一日の来庁者数は約1,500人です。

238. 泉佐野市の入札参加登録申請の登録業者数

泉佐野市の入札参加登録申請の登録業者は、建設工事等、測量・建設コンサルタント等、物品供給等、役務提供等の 4 部門に分かれています。令和 5 年（2023）4 月 1 日現在の登録業者数は、それぞれ建設工事等が 799 者、測量・建設コンサルタント等が 530 者、物品供給等が 855 者、役務提供等が 1,105 者となっています。

239. ラスパイレス指数

ラスパイレス指数とは、地方公務員の給与額を、同等の職種、経歴に相当する国家公務員の給与額を 100 として比較した数値です。

令和 4 年度（2022）の本市のラスパイレス指数は 94.3 で、大阪府内の 31 市では下から 2 番目でした。

240. 職員の研修

本市職員は様々な研修を受け能力向上に努めています。

一般研修として「新規採用職員研修」「各職階昇格者向け研修」を実施、職場研修として「人権問題職場研修」を実施、派遣研修として「大阪府市町村職員研修研究センター」の受講などを行っています。

また、令和 4 年度（2022）の特別研修では、「ふるさと納税の取り組みについて」「防災士養成講座」「語学（英語）研修」の他、「ウクライナからの避難民による講演会」への参加などを実施しています。

241. 投票率の現状

本市で行われた平成 12 年（2000）以降の選挙の中で、最も投票率が高かったのは、平成 21 年（2009）に行われた衆議院議員総選挙で、投票率は 64.00 パーセントでした。

一方、最も低い投票率は、平成 31 年（2019）に行われた市長選挙で、32.78 パーセントでした。

なお、令和 5 年（2023）4 月に行われた統一地方選挙では、大阪府知事選挙は 37.03 パーセントで、大阪府議会議員選挙は無投票でした。また、泉佐野市長選挙は平成 20 年（2008）以来 15 年ぶりの無投票となりました。

242. 投票所と期日前投票所

本市には、平成 26 年（2014）5 月の泉佐野市議会議員一般選挙から 35 カ所の投票所を設けています。

また、期日前投票所は、泉佐野市役所 3 階の 301 会議室と、平成 28 年（2016）7 月の参議院議員通常選挙から南海泉佐野駅の計 2 カ所に設けています。

243. コンビニ交付発行部数

本市では、平成 26 年（2014）6 月 2 日から、住民票の写し、印鑑登録証明書、税証明書、戸籍全部事項証明書、戸籍個人事項証明書及び戸籍の附票のコンビニ交付ができるようになりました。

交付部数（税証明書除く）は、平成 26 年度（2014）が 3,079 件、平成 27 年度（2015）が 6,865 件、平成 28 年度（2016）が 7,095 件、平成 29 年度（2017）が 7,420 件、平成 30 年度（2018）が 7,785 件、令和元年度（2019）が 7,791 件、令和 2 年度（2020）が 10,855 件、令和 3 年度（2021）が 15,945 件、令和 4 年度（2022）が 20,370 件となっています。

244. マイナンバーカード

本市では令和 2 年度（2020）より市民課窓口でマイナンバーカードの申請サポートを実施しています。令和 4 年（2022）3 月には専用公用車（マイナンバーカード出張申請サポートカー）を導入し、マイナンバーカードの申請が困難な市民からの要請に応じてご自宅等に出張し、申請のお手伝いを行っています。また令和 4 年（2022）9 月からは、土日祝日において、市内のいこらも～る泉佐野やイオンモール日根野といった商業施設でも申請サポートブースを出展し、令和 5 年（2023）6 月末までに商業施設だけでも 3,000 件を超えるマイナンバーカードの申請を受け付けました。その効果もあり、令和 5 年（2023）6 月末時点において、マイナンバーカードの申請件数率 82.1%、交付枚数率 78.2%と、いずれも全国平均を上回っています。

245. 消費者相談

令和 4 年度（2022）に泉佐野市消費生活センターで受けた相談総数は 881 件で、そのうち、最も相談の多かった購入形態は通信販売、2 番目は店舗購入、3 番目は訪問販売でした。

また、商品・役務別にみると、化粧品や除毛剤、ヘアドライヤーなどの保健衛生品がもっとも多く、日常的に使う製品においてトラブルが多く起きていることが分かります。

246. 農林水産省共通申請サービス

農林水産省は所管する法令に基づく申請や補助金・交付金の申請がオンラインで行うことができる共通申請サービス（通称：eMAFF）を整備し、令和5年（2023）3月時点において泉佐野市においても経営所得安定対策等交付金の申請および獣医師登録^{じゅういし}の申請がオンラインで行うことができる状態になっております。

247. 国民健康保険被保険者数の人口に対する割合

令和5年（2023）3月31日現在の本市国民健康保険被保険者は18,913人となっており、人口の19.2パーセントが国民健康保険に加入しています。前年同時期では19,877人、前々年同時期では20,533人と、国民健康保険被保険者数は減少傾向にあります。

248. 国民年金第1号・第3号被保険者の前年同時期との人数比

令和5年（2023）3月31日現在の本市国民年金第1号被保険者（任意加入被保険者含む）は12,701人、国民年金第3号被保険者は6,644人となっております。前年同時期では第1号被保険者（任意加入被保険者含む）が12,966人、第3号被保険者が6,959人となっており、第1号・第3号被保険者共に前年同時期と比べ、減少しています。

249. 議員定数

市町村議会の議員の定数は、地方自治法第91条で、条例で定めることと規定されています。

本市では、「泉佐野市議会議員定数条例」において、議員定数を18名としています。

250. 市議会の特別委員会

「泉佐野市議会委員会条例」第4条に基づき、市議会には、特別委員会を設置しています。特別委員会は、必要がある場合に議会の議決で置く、と規定されており、関西国際空港及びりんくうタウンにかかる諸問題、課題などについて審査、検討するため、関空りんくうまちづくり特別委員会が設置されています。

251. 市議会の会派

会派とは、市政に対する同じ意見や考え方を持った議員が集まって、議会活動を行うために結成されたグループを言います。

本市では、令和5年（2023）5月現在、2人以上の議員をもって会派としており5会派あります。

252. 議会による行政評価

「議会による行政評価」は、適正な行政運営の確保に努めることを目的に、市が実施している政策、施策、事務事業等について、有効性、効率性、必要性等の視点から評価をします。また、行政評価をおこなったときは、その結果を市長に提出します。令和4年度(2022)は「中学校管理運営事業」及び「小学校管理運営事業」についての評価を行い、評価結果を提出しました。

253. 泉佐野市有功者表彰

泉佐野市有功者表彰条例では、4年以上市長であった人、8年以上市議会議員であった人、泉佐野市の公益に功労顕著な人で、市長の推薦により市議会の同意を得た人を有功者として表彰するとしています。有功者には、終身、市の儀式又は公式会合等において現任の市議会議員と同一の待遇を行います。

令和5年度
市制75周年記念第11回 いずみさの検定 テキスト

令和5年（2023） 8月31日 発行

編集・発行／いずみさの検定実行委員会

〒598-0056 泉佐野市元町 4-5
泉佐野市教育委員会 文化財保護課